

目次

福島県	7 - 4
1. 県北医療圏	7 - 10
2. 県中医療圏	7 - 16
3. 県南医療圏	7 - 22
4. 会津医療圏	7 - 28
5. 南会津医療圏	7 - 34
6. 相双医療圏	7 - 40
7. いわき医療圏	7 - 46

本書の見方

・「偏差値」について

各医療圏の人口当たり医療資源量の相対的な位置づけを知るために、偏差値を用いている。偏差値の計算方法は以下の通り。図表では偏差値の高低をセルの色分けで表示。

$$\text{偏差値} = 50 + 10 \times \frac{(\text{A医療圏のBの値}) - (\text{Bの全国平均値})}{(\text{Bの標準偏差})}$$

※全国平均とA医療圏のBという指標の値が一致すると偏差値が50になるよう、あえて344医療圏の平均でなく、全国平均値を用いて計算している。正確に計算した偏差値とはやや異なるが、指標が全国平均値と一致すると偏差値は50となり、その地域の指標が全国平均より高いか低いかを判断しやすい。

偏差値	65以上	55～65	45～55	35～45	35未満
セルの色					

・出所情報

図表1	人口、65歳以上人口、75歳以上人口(2015年)、高齢者世帯	平成27年国勢調査 人口等基本集計 平成27年10月
図表2	要介護者数、要介護3以上人数	平成28年度介護保険事業状況報告(年報)
図表5、6	人口の推移	平成27年国勢調査 人口等基本集計 平成27年10月及び日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成30年3月 を基に各年1月の推計値を算出
	需要の推移	必要なベッド数=(65～74歳人口)×(65～74歳の高齢者施設利用率)+(75～84歳人口)×(75～84歳の高齢者施設利用率)+(85歳以上人口)×(85歳以上の高齢者施設利用率)として算出
図表7	総高齢者施設・住宅定員数	介護保険施設定員(病床)数と高齢者住宅定員数の合計
図表7	介護保険施設定員(病床)数	老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数の合計
図表7	高齢者住宅定員数	有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム、サ高住(特定施設)の合計
図表8	老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数	平成30年6月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの
図表9	有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム	
図表10	サ高住(特定施設)、サ高住(非特定施設)	平成30年6月 国土交通省・厚生労働省サービス付き高齢者向け住宅情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの
図表11	介護職員数(介護施設等)、看護師数(施設)	平成30年6月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの
図表14	在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成30年12月
図表15	回復期病床数	平成29年度病床機能報告 平成29年7月
図表15	地域包括ケア病床数	平成30年5月地方厚生局
図表17	訪問介護、訪問看護、通所介護、通所リハ、訪問入浴、短期入所、居宅介護支援	平成30年6月 介護サービス情報公表システムに基づいて株式会社ウェルネスが市区町村別に集計したもの

都道府県別の地図および医療圏別の図表13、図表16の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。(承認番号 平30情使、第1666号)

福島県

■ 人口動態と要介護者の現状

福島県は、人口1,914,039人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は549,165人、高齢化率(65歳以上人口割合)は29%とやや高い。

要介護数(認定者)は82,628人、要介護認定率は15%と高い。うち要介護3以上は41,580人、要介護者に占める割合は50%と高い。

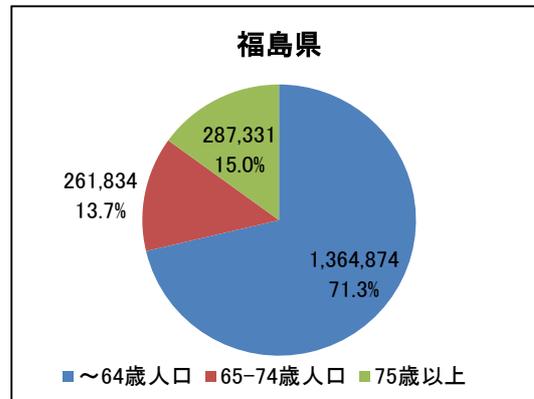
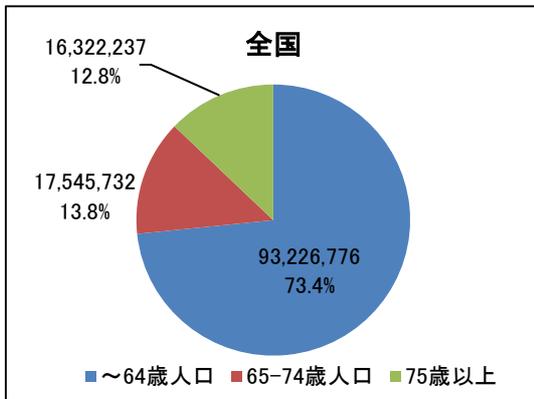
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
福島県	1,914,039	549,165	287,331	29%	54	239,306	32%	32%

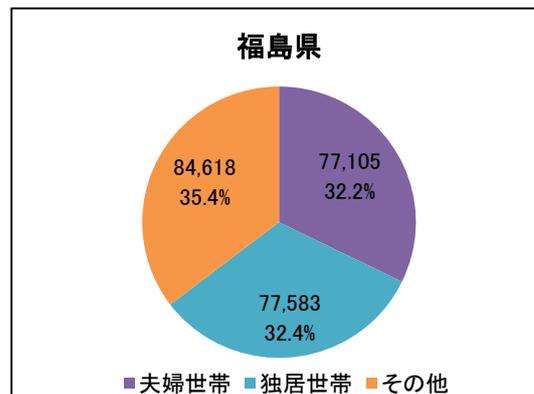
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
福島県	82,628	15%	59	41,580	50%	56

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



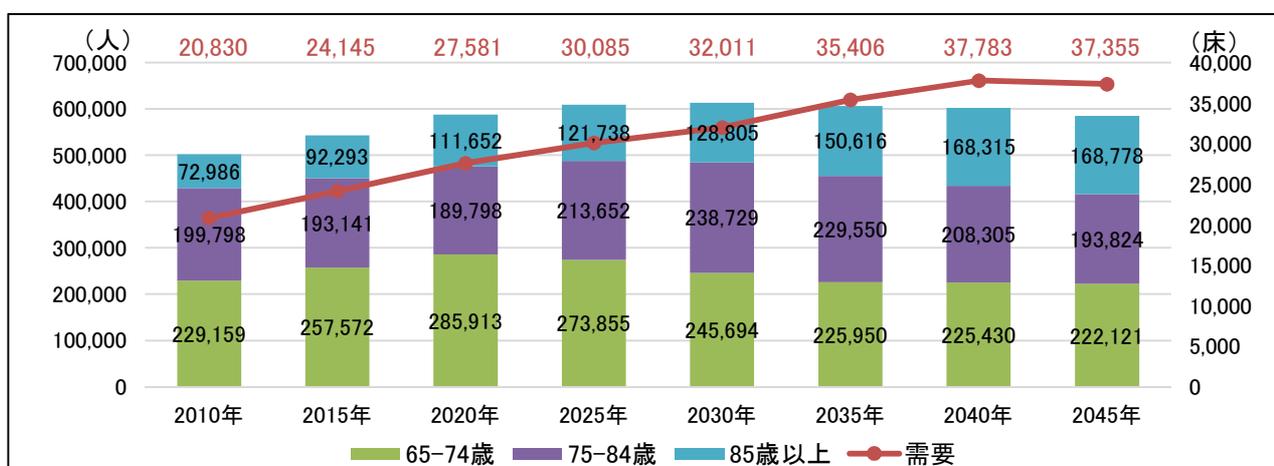
福島県

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、福島県の65歳以上人口のピークは2030年、65-74歳人口のピークは2020年、75-84歳人口のピークは2030年、85歳以上人口のピークは2045年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が285,434(193,141+92,293)人であるが、ピーク時の2035年には380,166人まで増加すると推計され、2015年比33%増加する。

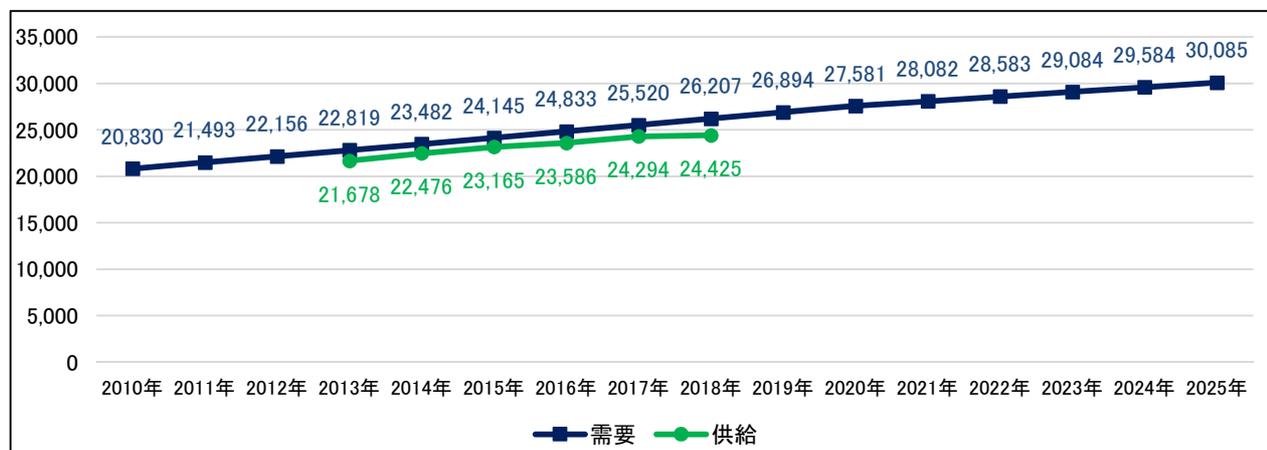
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、福島県の施設需要のピークは2040年の37,783人であり、2015年の24,145人と比べ、56%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、福島県の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要23,482人、供給22,476人と「供給<需要(-4%)」である。2018年は需要26,207人、供給24,425人と「供給<需要(-7%)」である。福島県の高齢者施設の供給は、需要の伸びにより、2014年の需要と供給が拮抗する状況から、2018年の不足ぎみの状況になった。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



福島県

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、24,289人(75歳以上1,000人当たりの偏差値46)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が18,200床(偏差値52)、高齢者住宅等が6,089床(偏差値43)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設54、特別養護老人ホーム51、介護療養型医療施設45、有料老人ホーム44、軽費ホーム47、グループホーム48、サ高住(特定施設)49である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値50と全国平均レベル、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値49と全国平均レベルである。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
福島県	24,289	1.6%	85	46	18,200	1.8%	63	52	6,089	1.3%	21	43

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	介護療養病床数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
福島県	7,176	2.0%	25	54	10,513	1.8%	37	51	511	0.9%	1.8	45

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	軽費ホーム	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	グループホーム	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
福島県	2,291	1.0%	8.0	44	210	0.9%	0.7	47	3,231	1.6%	11.2	48

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

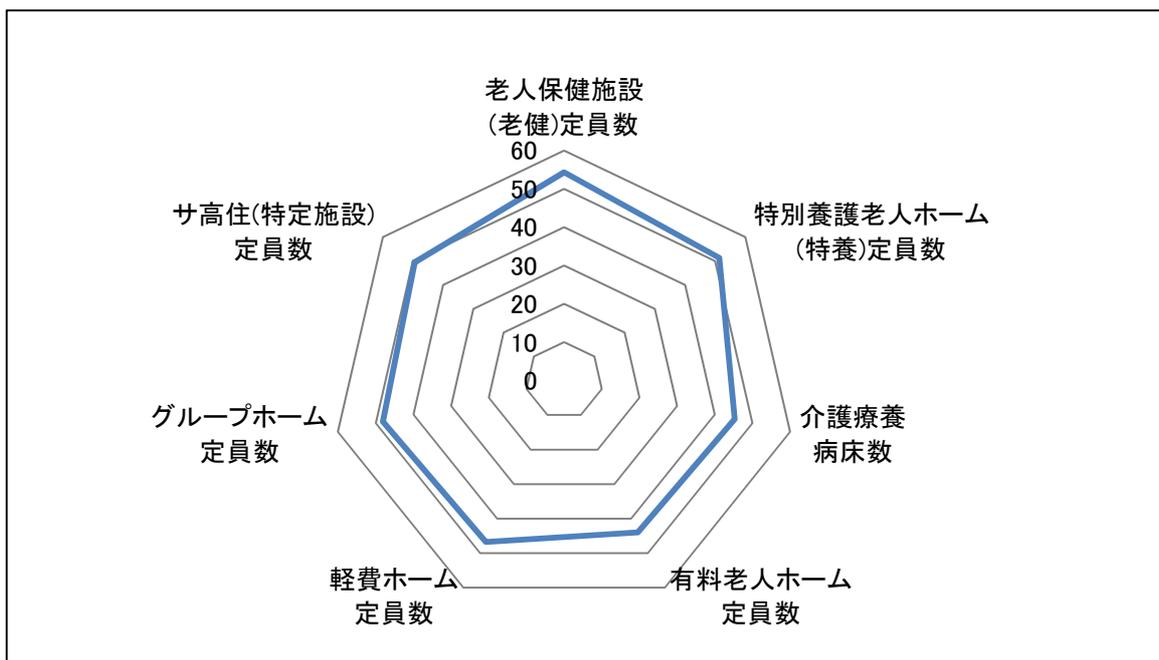
二次医療圏	サ高住(特定施設)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
福島県	357	1.6%	1.2	49	209,785		12.9	(6.8)
					2,605	1.2%	9.1	44

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

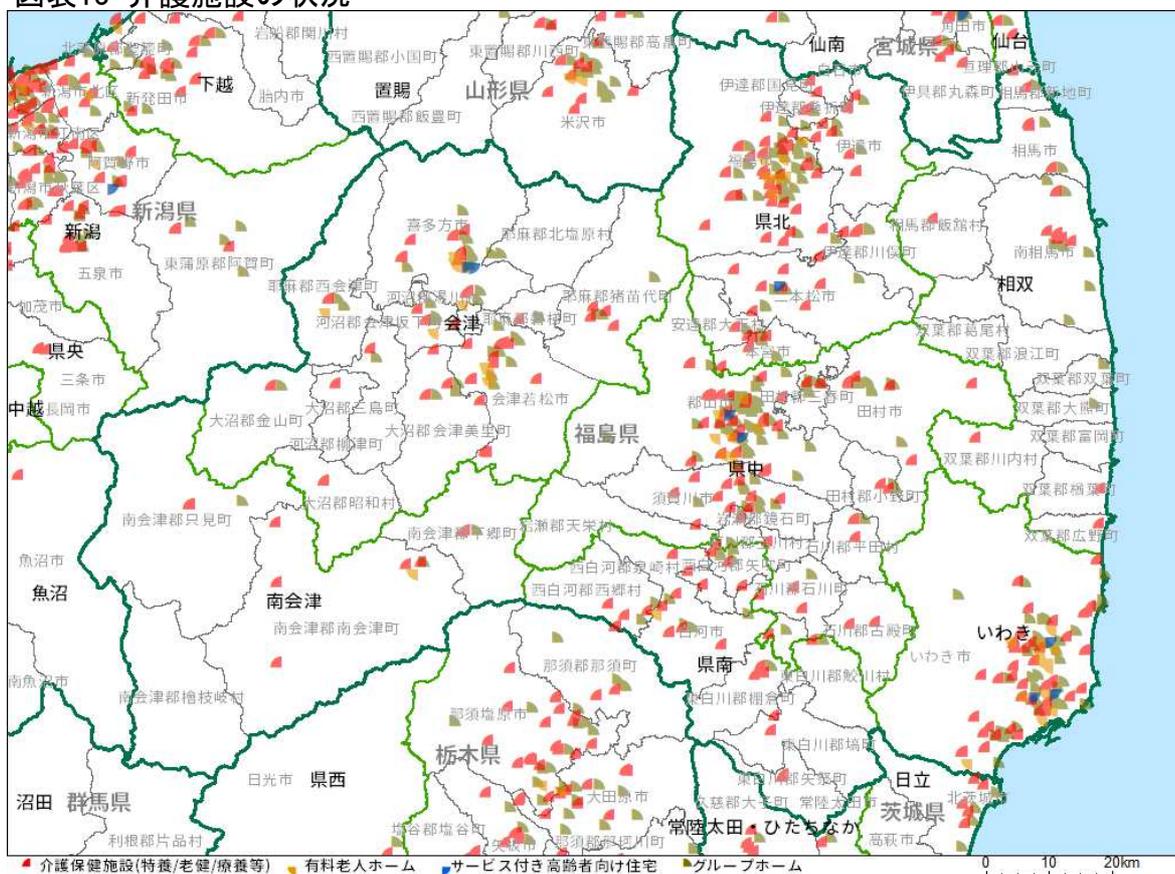
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	看護師数(施設)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
福島県	22,692	1.8%	79	50	2,039	1.7%	7.1	49

福島県

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



福島県

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値46とやや少なく、訪問看護が偏差値42と少なく、通所介護が偏差値46とやや少ない。通所リハが偏差値52と全国平均レベル、訪問入浴が偏差値57と多く、短期入所が偏差値51と全国平均レベル、居宅介護支援が偏差値48と全国平均レベルである。訪問介護利用者数は偏差値45とやや少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値46と全国平均レベルをやや下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値41と全国平均レベルを下回る。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
福島県	498	1.5%	1.7	46	146	1.3%	0.5	42	680	1.5%	2.4	46

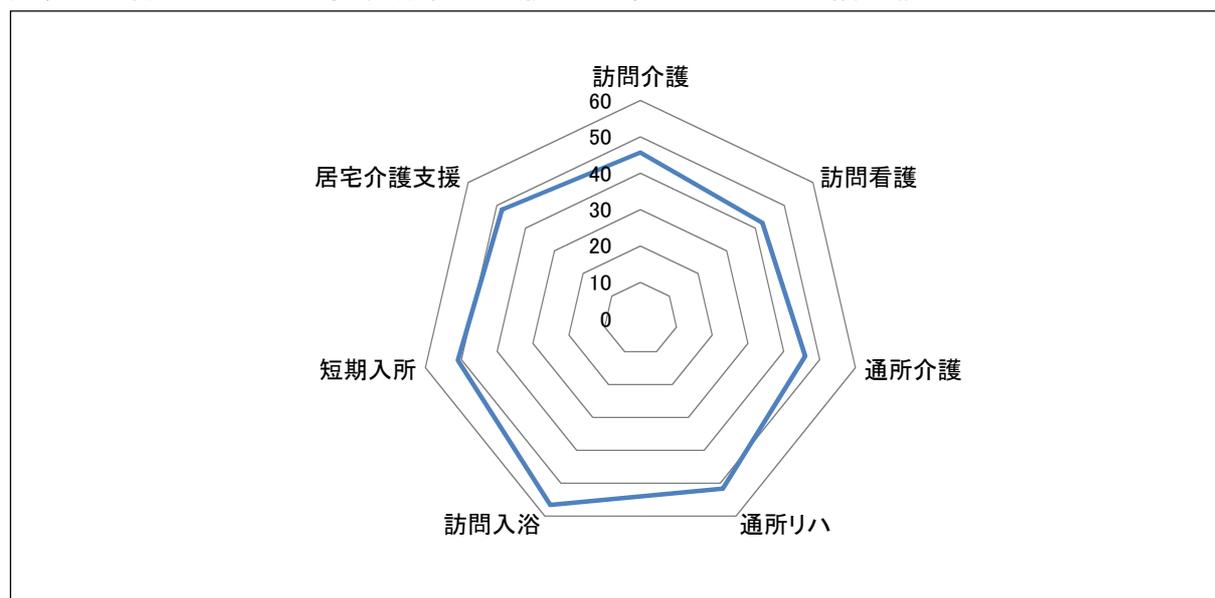
二次医療圏	通所リハ	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
福島県	143	1.9%	0.5	52	54	2.7%	0.2	57	192	1.8%	0.7	51

二次医療圏	居宅介護支援	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
福島県	686	1.7%	2.4	48

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
福島県	17,856	1.5%	62.1	45	3,324	1.5%	11.6	46	638	1.2%	2.2	41

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



県北

■ 人口動態と要介護者の現状

県北は、人口490,647人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は142,745人、高齢化率(65歳以上人口割合)は29%とやや高い。

要介護数(認定者)は20,782人、要介護認定率は15%と高い。うち要介護3以上は10,243人、要介護者数に占める割合は49%とやや高い。

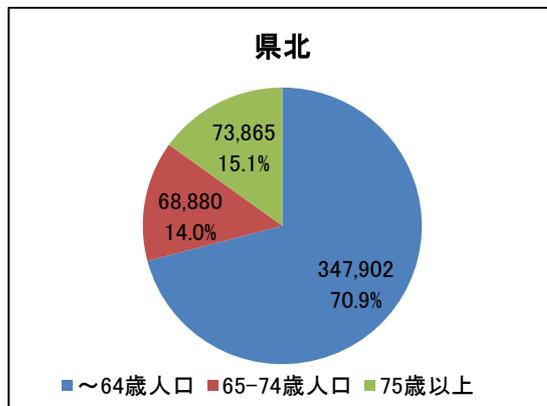
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
県北	490,647	142,745	73,865	29%	55	63,649	33%	31%

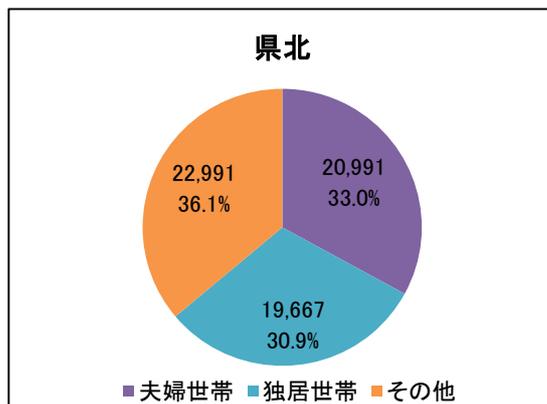
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
県北	20,782	15%	56	10,243	49%	53

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



県北

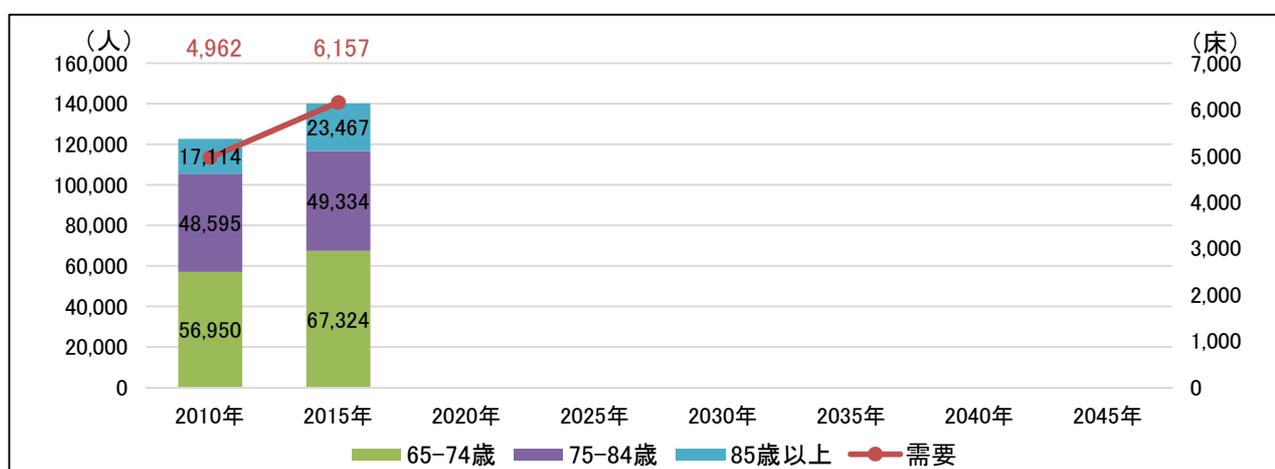
■ 医療・介護の需要(人口動態)

国立社会保障・人口問題研究所 市区町村別将来推計人口 平成30年3月推計では、福島県においては東日本大震災に伴う福島第一原子力発電所の事故の影響が甚大で、市町村別の人口の動向および今後の推移を見通すことが依然としてきわめて困難な状況にある、として全県での推計のみが公表された。

市区町村別将来人口推計は現在取得できないため、図表5には、2010年と2015年の推移のみ示した。県北の75歳以上人口は、2010年が65,709(48,595+17,114)人で、2015年に72,801人に増加した。

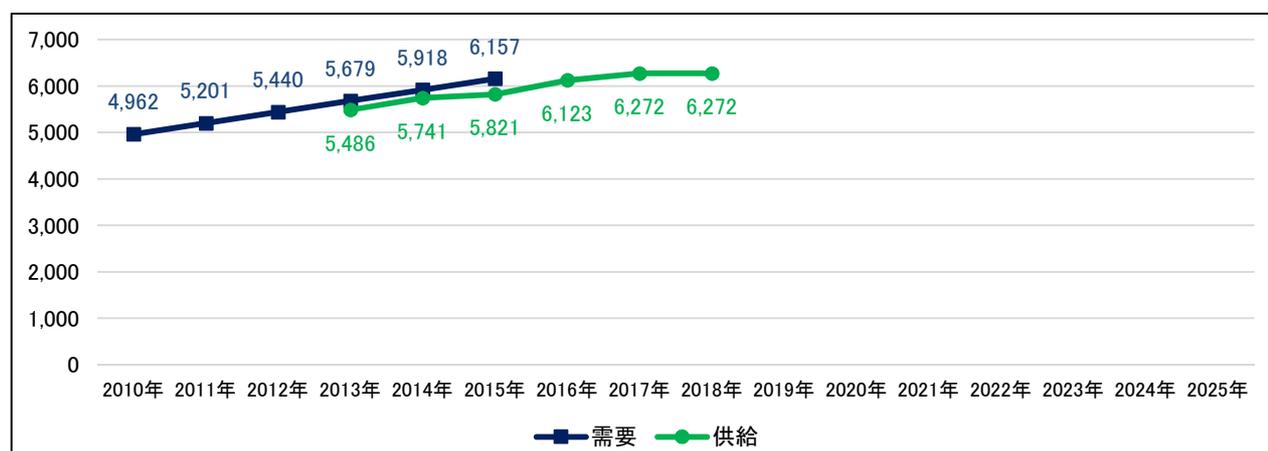
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、県北の施設需要は2010年に4,962人で、2015年に6,157人に増加した。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、県北の高齢者施設に関する2010年から2015年までの需要(必要ベッド数)と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要5,918人、供給5,741人と「供給<需要(-3%)」である。2015年は需要6,157人、供給5,821人と「供給<需要(-5%)」である。2018年は供給が6,272人と、2014年比9%増加した。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



県北

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、6,372人(75歳以上1,000人当たりの偏差値47)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が4,813床(偏差値53)、高齢者住宅等が1,559床(偏差値43)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設58、特別養護老人ホーム52、介護療養型医療施設43、有料老人ホーム44、軽費ホーム50、グループホーム47、サ高住(特定施設)46である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値50と全国平均レベル、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値46と全国平均レベルをやや下回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
県北	6,372	26.2%	86	47	4,813	26.4%	65	53	1,559	25.6%	21	43

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
県北	1,989	27.7%	27	58	2,774	26.4%	38	52	50	9.8%	0.7	43

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
県北	617	26.9%	8.4	44	100	47.6%	1.4	50	792	24.5%	10.7	47

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

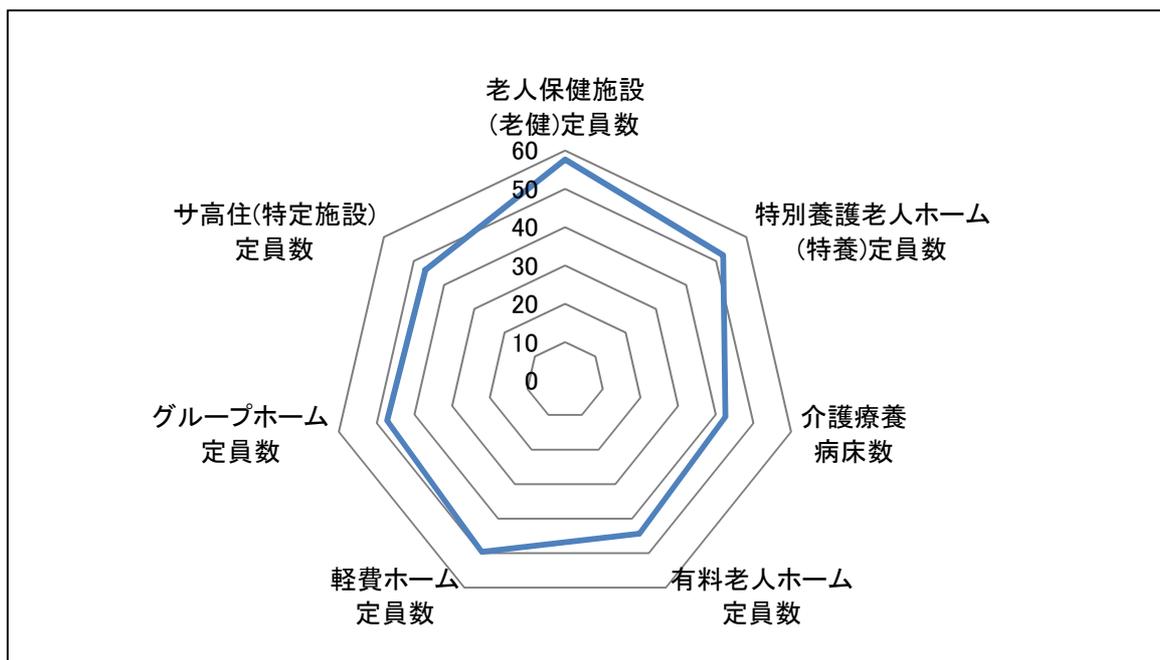
二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
県北	50	14.0%	0.7	46	209,785		12.9	(6.8)
					1,127	43.3%	15.3	54

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

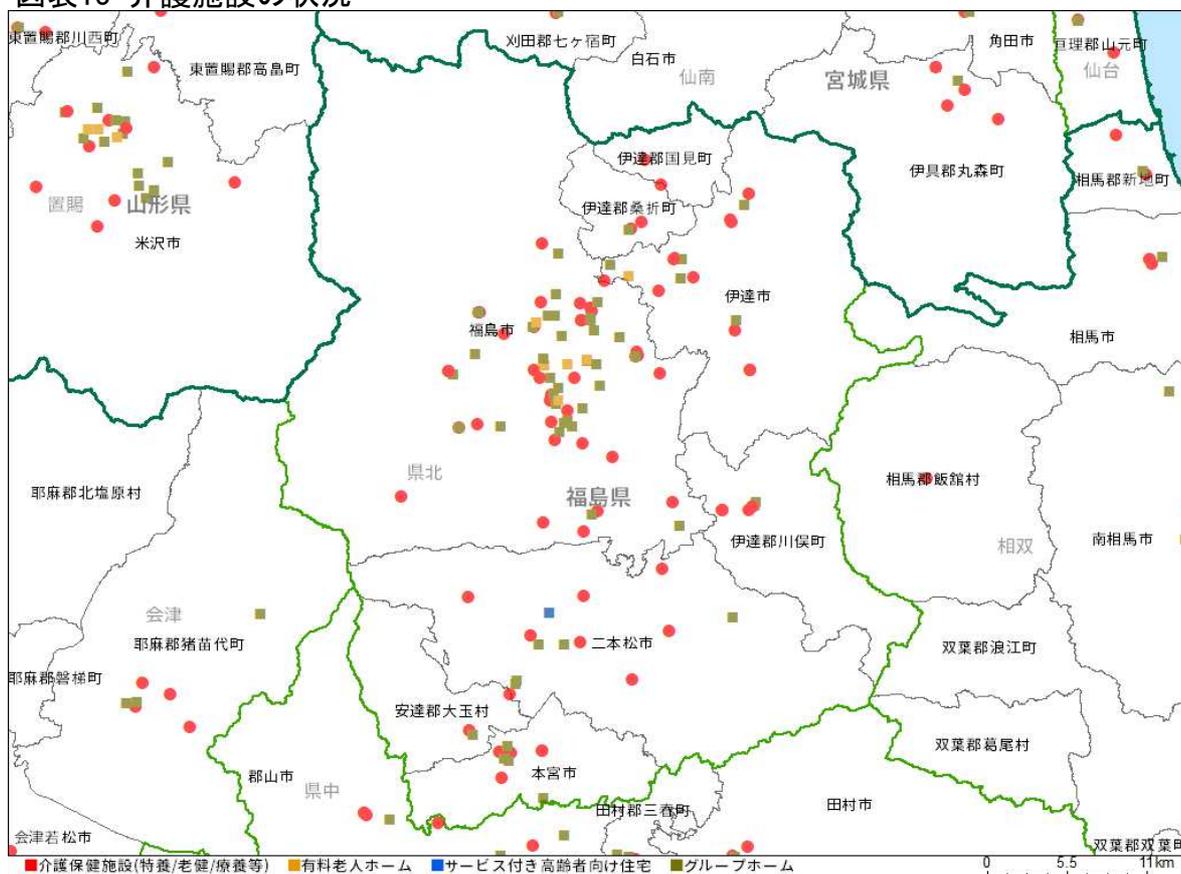
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
県北	5,806	25.6%	79	50	479	23.5%	6.5	46

県北

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



県北

■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値46とやや少ない。在宅療養支援診療所数は偏差値49と全国平均レベルである。

人口当たり回復期病床は偏差値53とやや多い。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値47とやや少ない。

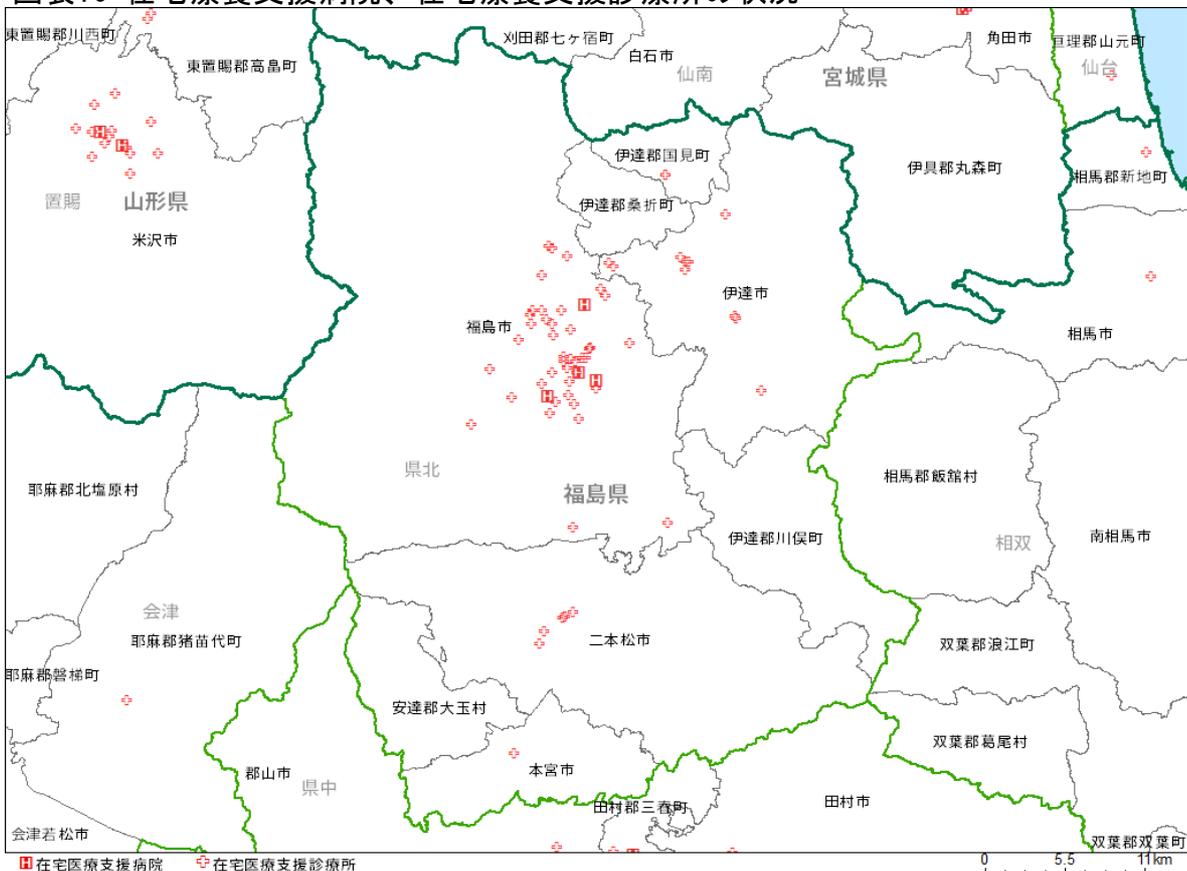
図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
県北	4	44.4%	0.1	46	60	37.0%	0.8	49

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
県北	374	39.4%	76.2	53	214	23.7%	43.6	47

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



県北

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値44と少なく、訪問看護が偏差値43と少なく、通所介護が偏差値41と少ない。通所リハが偏差値52と全国平均レベル、訪問入浴が偏差値54とやや多く、短期入所が偏差値48と全国平均レベル、居宅介護支援が偏差値43と少ない。訪問介護利用者数は偏差値49と全国平均レベルである。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値48と全国平均レベル、訪問看護に従事する看護師が偏差値43と全国平均レベルを下回る。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
県北	120	24.1%	1.6	44	38	26.0%	0.5	43	138	20.3%	1.9	41

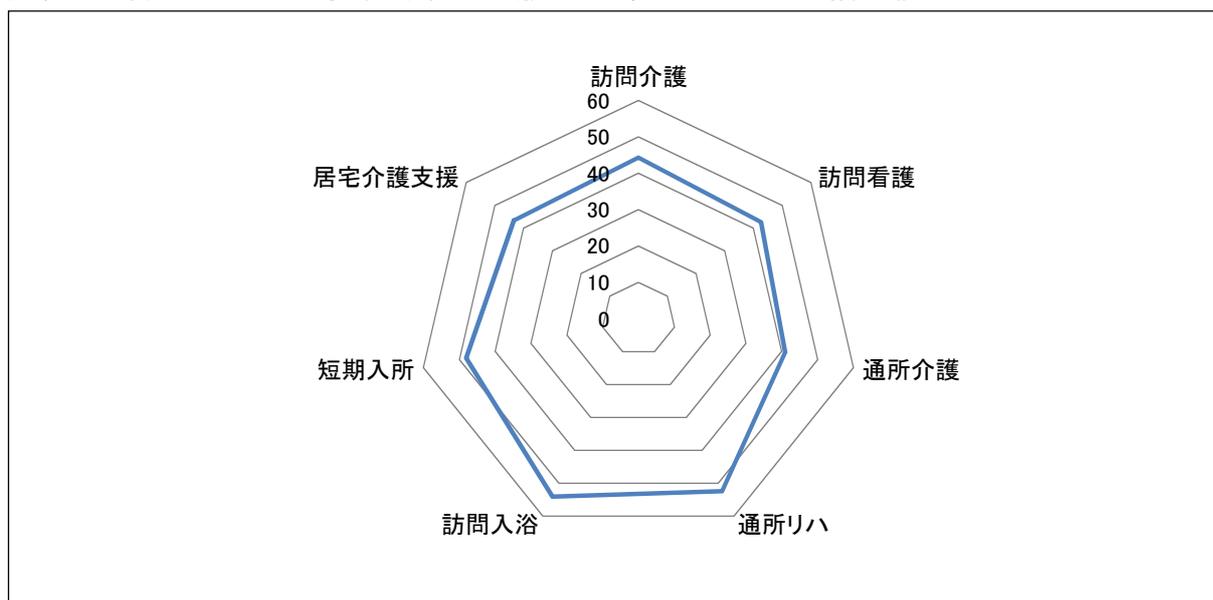
二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
県北	38	26.6%	0.5	52	12	22.2%	0.2	54	44	22.9%	0.6	48

二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
県北	156	22.7%	2.1	43

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
県北	5,269	29.5%	71.3	49	932	28.0%	12.6	48	182	28.5%	2.5	43

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



県中

■ 人口動態と要介護者の現状

県中は、人口539,376人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は141,870人、高齢化率(65歳以上人口割合)は26%と全国平均レベルである。

要介護数(認定者)は19,426人、要介護認定率は14%と全国平均レベルである。うち要介護3以上は9,405人、要介護者数に占める割合は48%と全国平均レベルである。

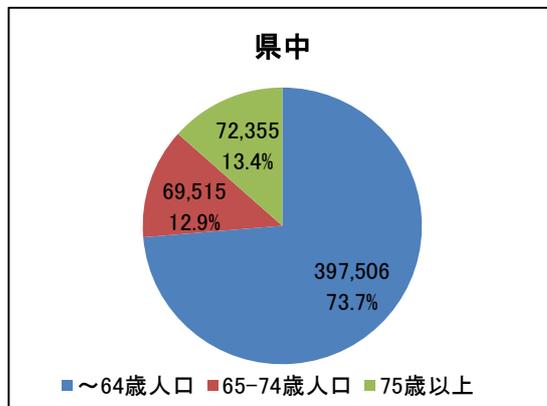
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
県中	539,376	141,870	72,355	26%	49	60,501	31%	33%

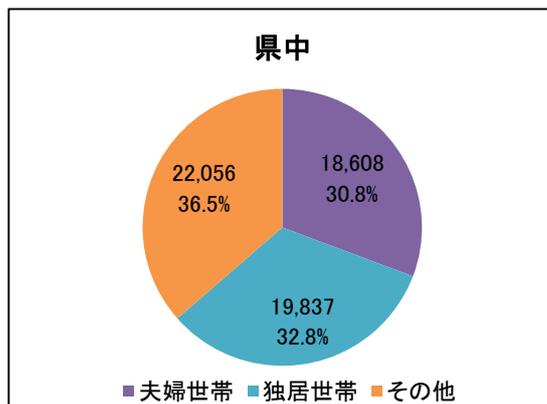
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
県中	19,426	14%	51	9,405	48%	51

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



県中

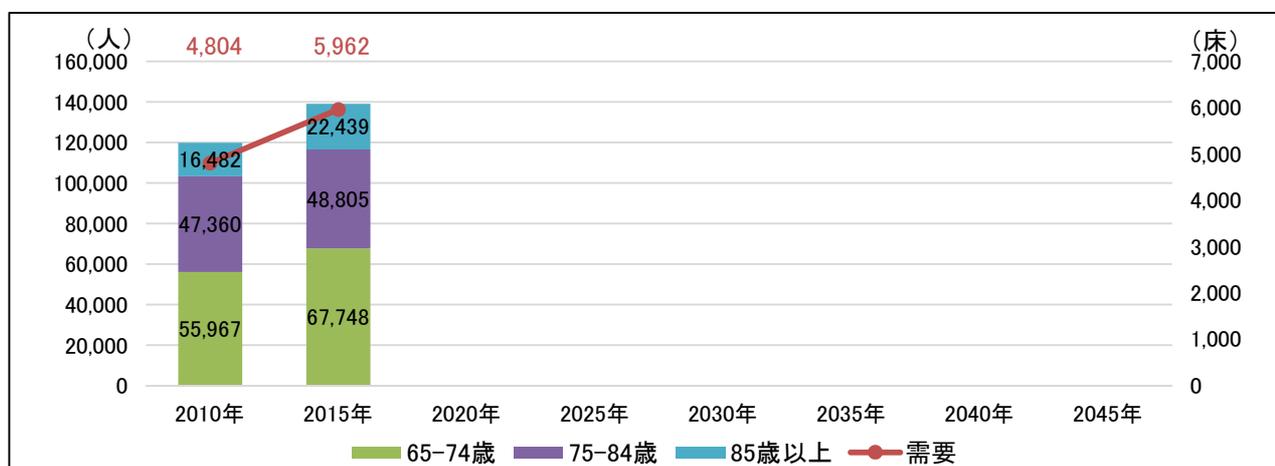
■ 医療・介護の需要(人口動態)

国立社会保障・人口問題研究所 市区町村別将来推計人口 平成30年3月推計では、福島県においては東日本大震災に伴う福島第一原子力発電所の事故の影響が甚大で、市区町村別の人口の動向および今後の推移を見通すことが依然としてきわめて困難な状況にある、として全県での推計のみが公表された。

市区町村別将来人口推計は現在取得できないため、図表5には、2010年と2015年の推移のみ示した。県中の75歳以上人口は、2010年が63,842(47,360+16,482)人で、2015年に71,244人に増加した。

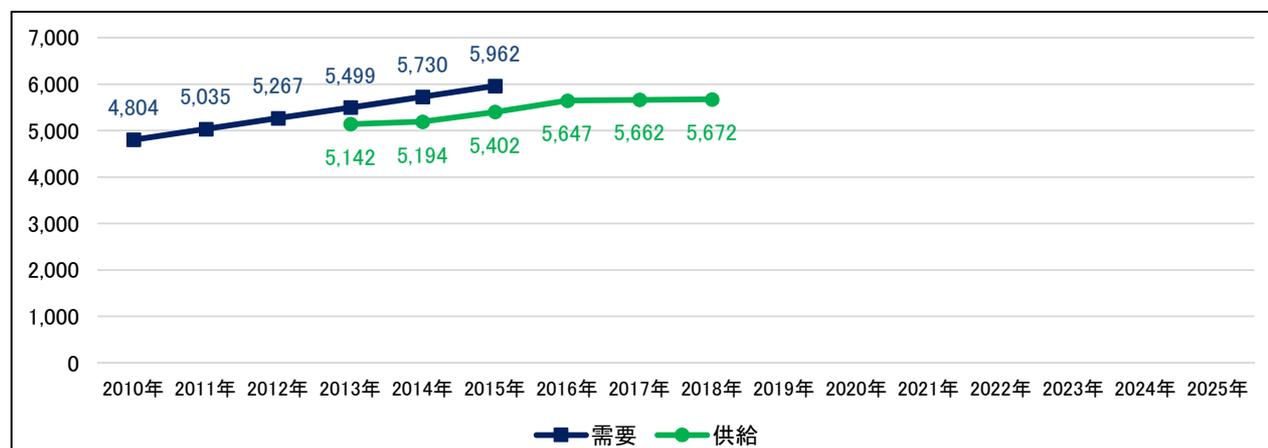
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、県中の施設需要は2010年に4,804人で、2015年に5,962人に増加した。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、県中の高齢者施設に関する2010年から2015年までの需要(必要ベッド数)と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要5,730人、供給5,194人と「供給<需要(-9%)」である。2015年は需要5,962人、供給5,402人と「供給<需要(-9%)」である。2018年は供給が5,672人と、2014年比9%増加した。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



県中

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、5,836人(75歳以上1,000人当たりの偏差値43)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が4,240床(偏差値48)、高齢者住宅等が1,596床(偏差値44)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設48、特別養護老人ホーム50、介護療養型医療施設47、有料老人ホーム42、軽費ホームなし(偏差値43)、グループホーム53、サ高住(特定施設)56である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値53と全国平均レベルをやや上回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値50と全国平均レベルである。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
県中	5,836	24.0%	81	43	4,240	23.3%	59	48	1,596	26.2%	22	44

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
県中	1,535	21.4%	21	48	2,517	23.9%	35	50	188	36.8%	2.6	47

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
県中	406	17.7%	5.6	42	0	0.0%	0	43	1,016	31.4%	14.0	53

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

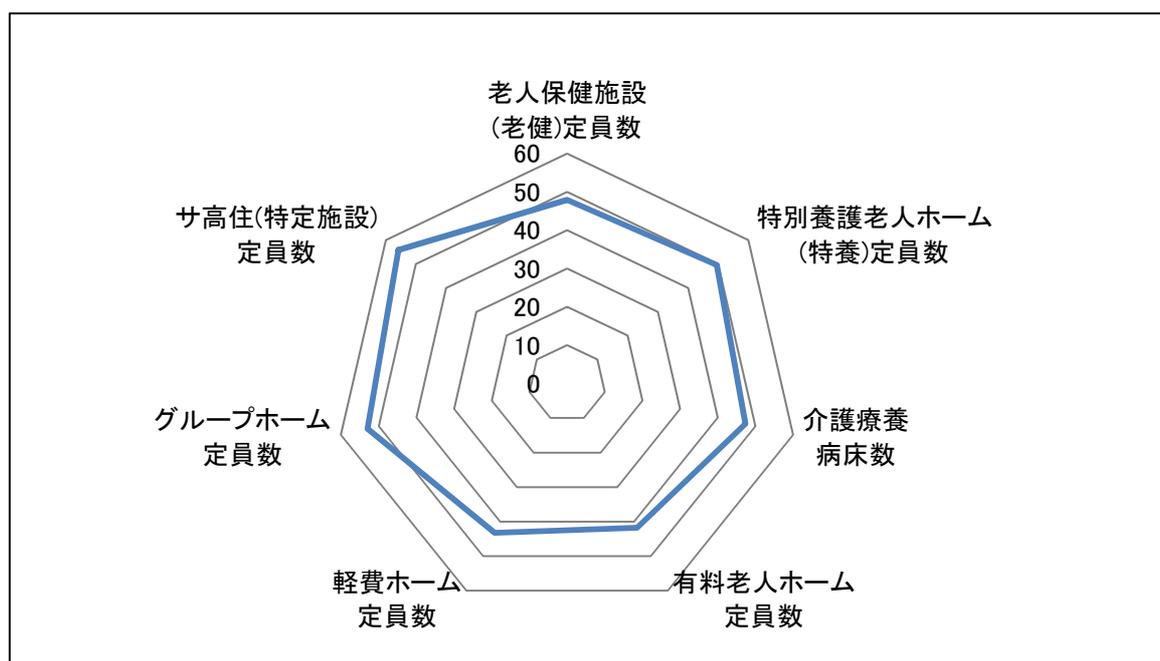
二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
県中	174	48.7%	2.4	56	209,785		12.9	(6.8)
					785	30.1%	10.8	47

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

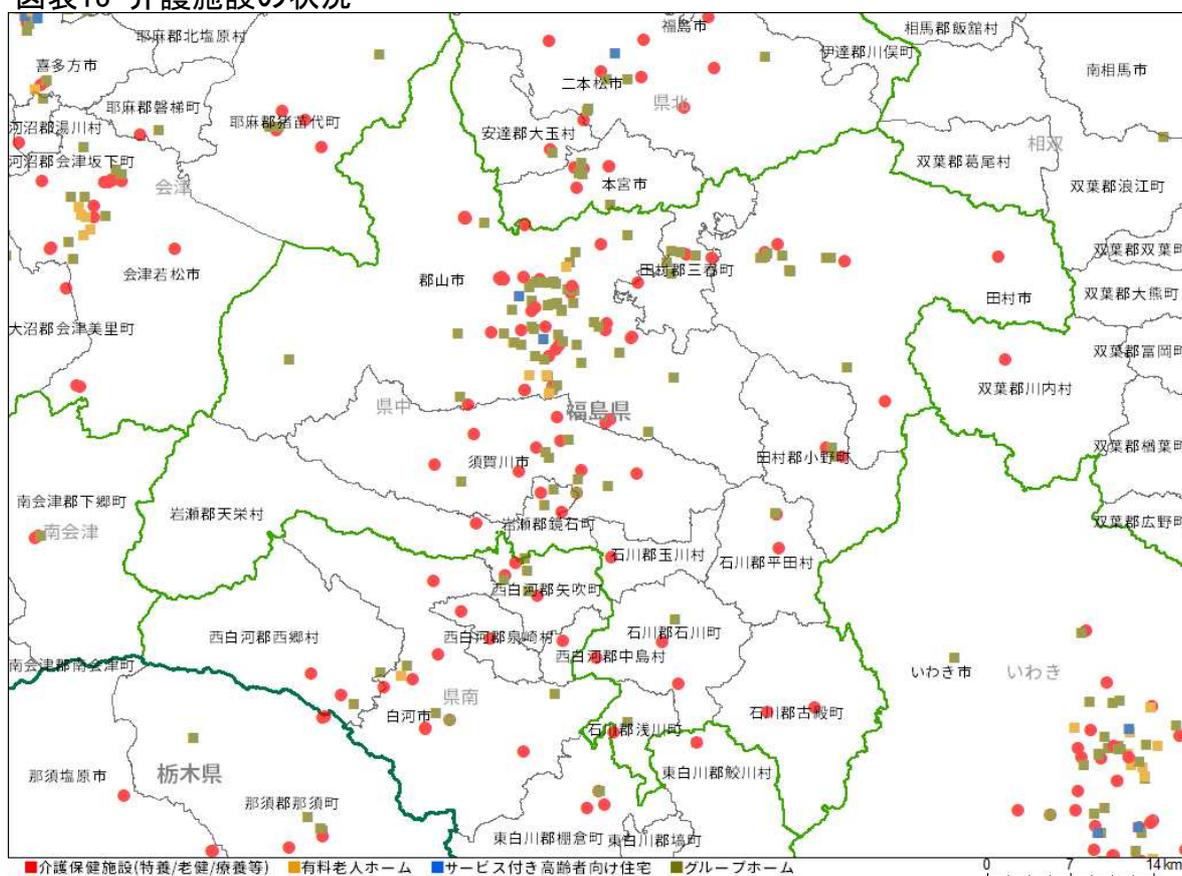
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
県中	5,966	26.3%	82	53	531	26.0%	7.3	50

県中

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



県中

■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値44と少ない。在宅療養支援診療所数は偏差値47とやや少ない。

人口当たり回復期病床は偏差値47とやや少ない。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値46とやや少ない。

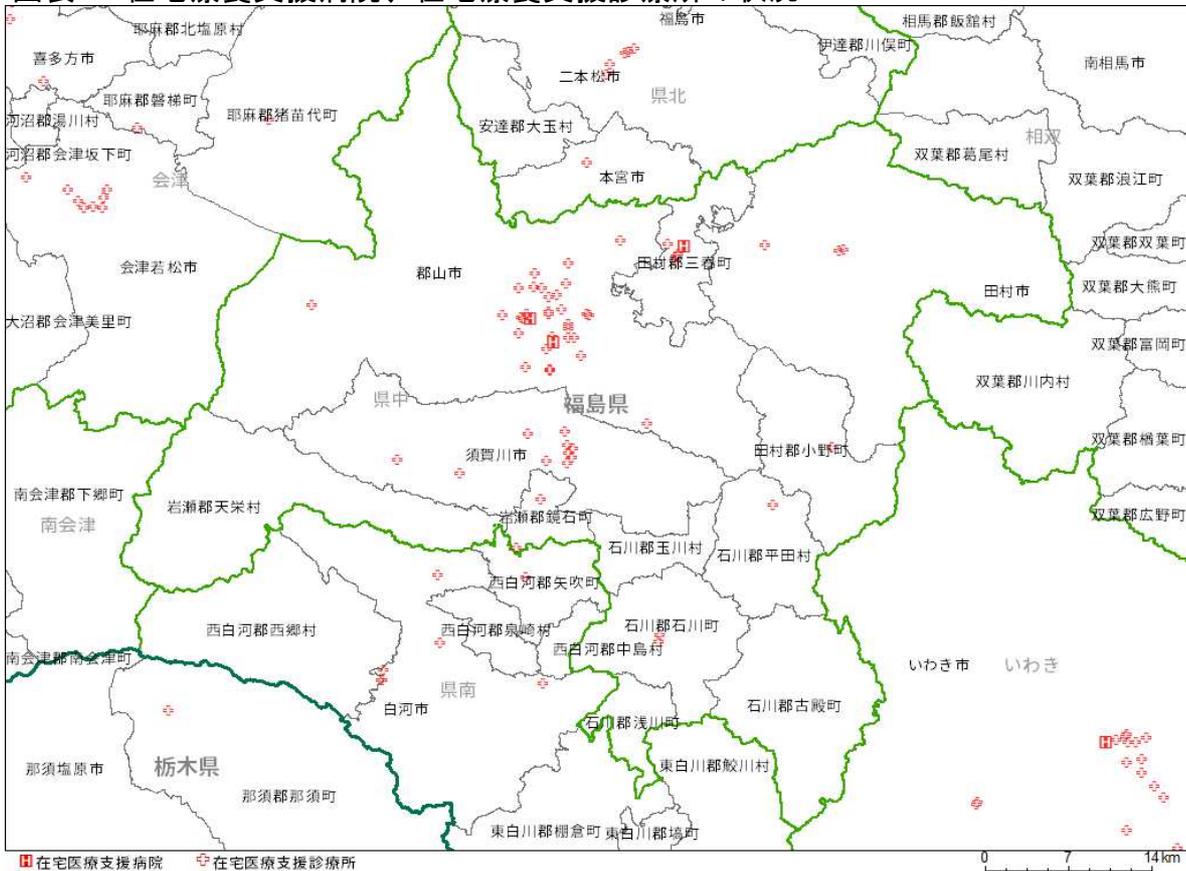
図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
県中	3	33.3%	0.0	44	54	33.3%	0.7	47

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
県中	259	27.3%	48.0	47	189	21.0%	35.0	46

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



県中

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値42と少なく、訪問看護が偏差値51と全国平均レベル、通所介護が偏差値46とやや少ない。通所リハが偏差値53とやや多く、訪問入浴が偏差値54とやや多く、短期入所が偏差値54とやや多く、居宅介護支援が偏差値45とやや少ない。訪問介護利用者数は偏差値42と少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値43と全国平均レベルを下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値51と全国平均レベルである。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
県中	104	20.9%	1.4	42	51	34.9%	0.7	51	175	25.7%	2.4	46

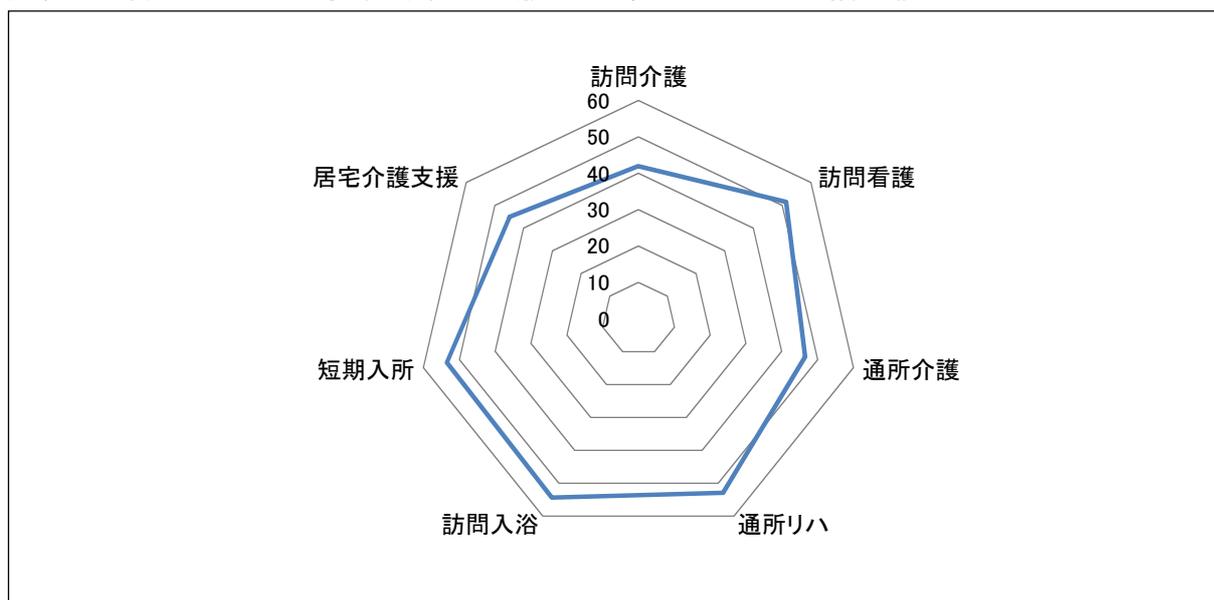
二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
県中	38	26.6%	0.5	53	12	22.2%	0.2	54	53	27.6%	0.7	54

二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
県中	159	23.2%	2.2	45

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
県中	3,922	22.0%	54.2	42	690	20.8%	9.5	43	238	37.3%	3.3	51

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



県南

■ 人口動態と要介護者の現状

県南は、人口144,080人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は39,415人、高齢化率(65歳以上人口割合)は27%と全国平均レベルである。

要介護数(認定者)は5,004人、要介護認定率は13%とやや低い。うち要介護3以上は2,757人、要介護者数に占める割合は55%と非常に高い。

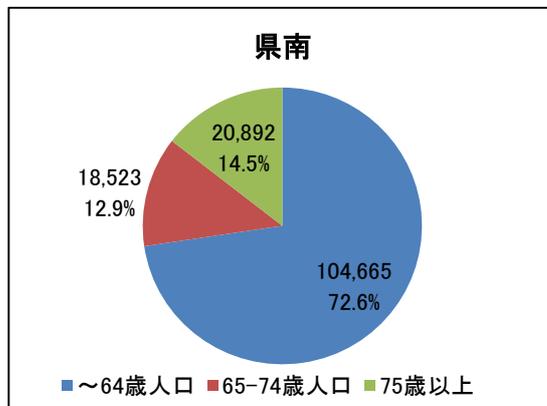
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
県南	144,080	39,415	20,892	27%	51	15,110	33%	31%

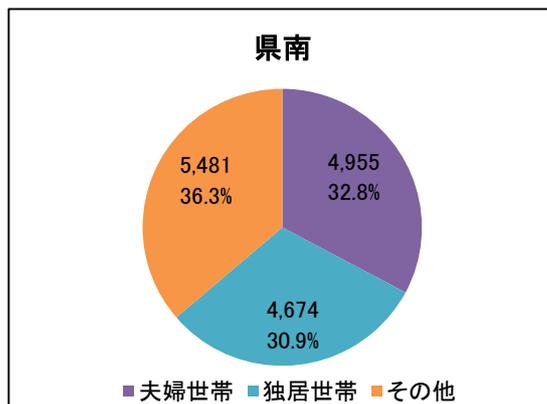
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
県南	5,004	13%	46	2,757	55%	71

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



県南

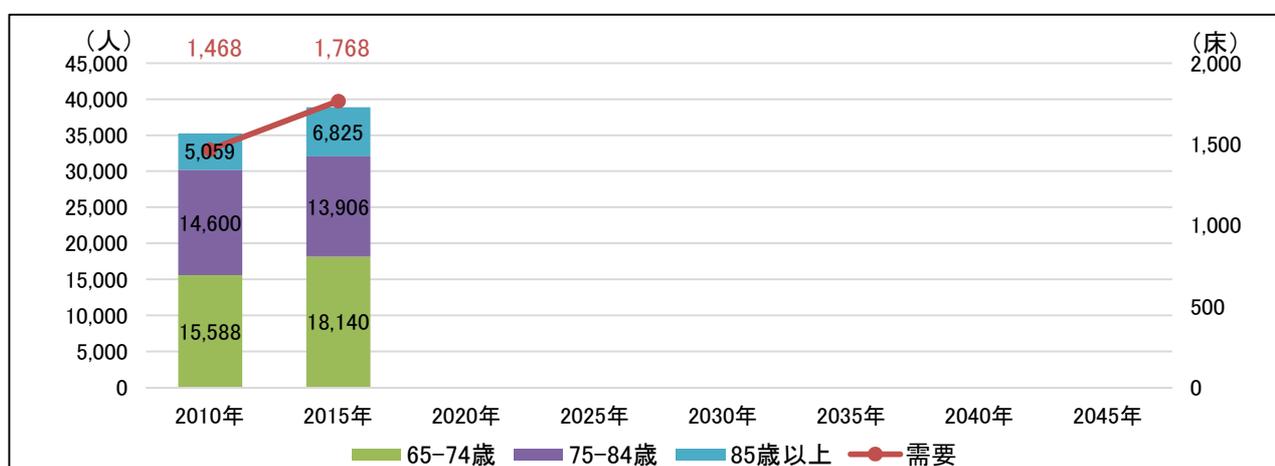
■ 医療・介護の需要(人口動態)

国立社会保障・人口問題研究所 市区町村別将来推計人口 平成30年3月推計では、福島県においては東日本大震災に伴う福島第一原子力発電所の事故の影響が甚大で、市町村別の人口の動向および今後の推移を見通すことが依然としてきわめて困難な状況にある、として全県での推計のみが公表された。

市区町村別将来人口推計は現在取得できないため、図表5には、2010年と2015年の推移のみ示した。県南の75歳以上人口は、2010年が19,659(14,600+5,059)人で、2015年に20,731人に増加した。

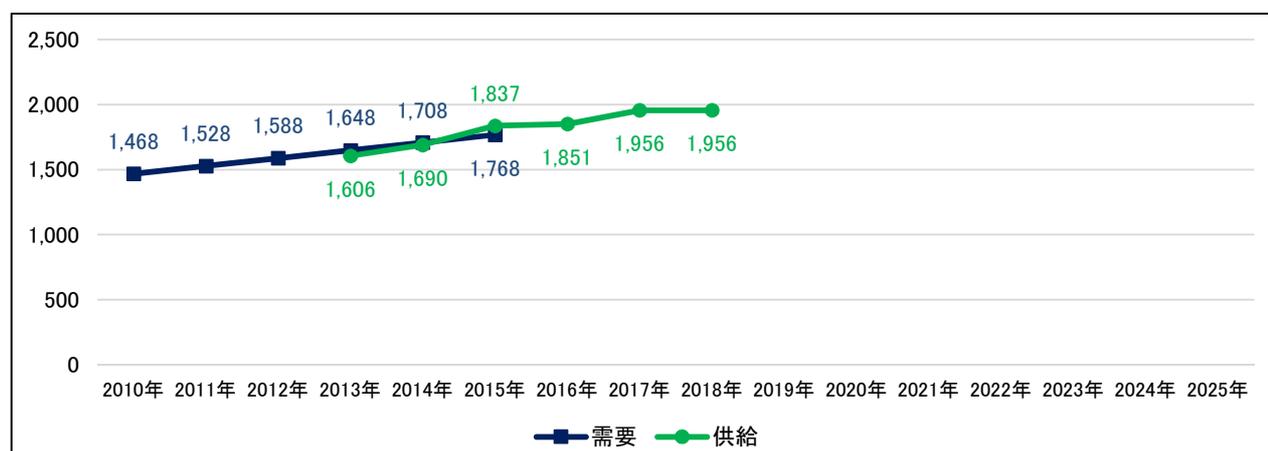
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、県南の施設需要は2010年に1,468人で、2015年に1,768人に増加した。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、県南の高齢者施設に関する2010年から2015年までの需要(必要ベッド数)と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要1,708人、供給1,690人と「供給<需要(-1%)」である。2015年は需要1,768人、供給1,837人と「供給>需要(+4%)」である。2018年は供給が1,956人と、2014年比16%増加した。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



県南

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,944人(75歳以上1,000人当たりの偏差値51)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が1,652床(偏差値64)、高齢者住宅等が292床(偏差値38)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設70、特別養護老人ホーム60、介護療養型医療施設なし(偏差値41)、有料老人ホーム38、軽費ホーム50、グループホーム47、サ高住(特定施設)なし(偏差値43)である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値57と全国平均レベルを上回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値50と全国平均レベルである。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
県南	1,944	8.0%	93	51	1,652	9.1%	79	64	292	4.8%	14	38

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
県南	716	10.0%	34	70	936	8.9%	45	60	0	0.0%	0	41

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
県南	37	1.6%	1.8	38	30	14.3%	1.4	50	225	7.0%	10.8	47

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

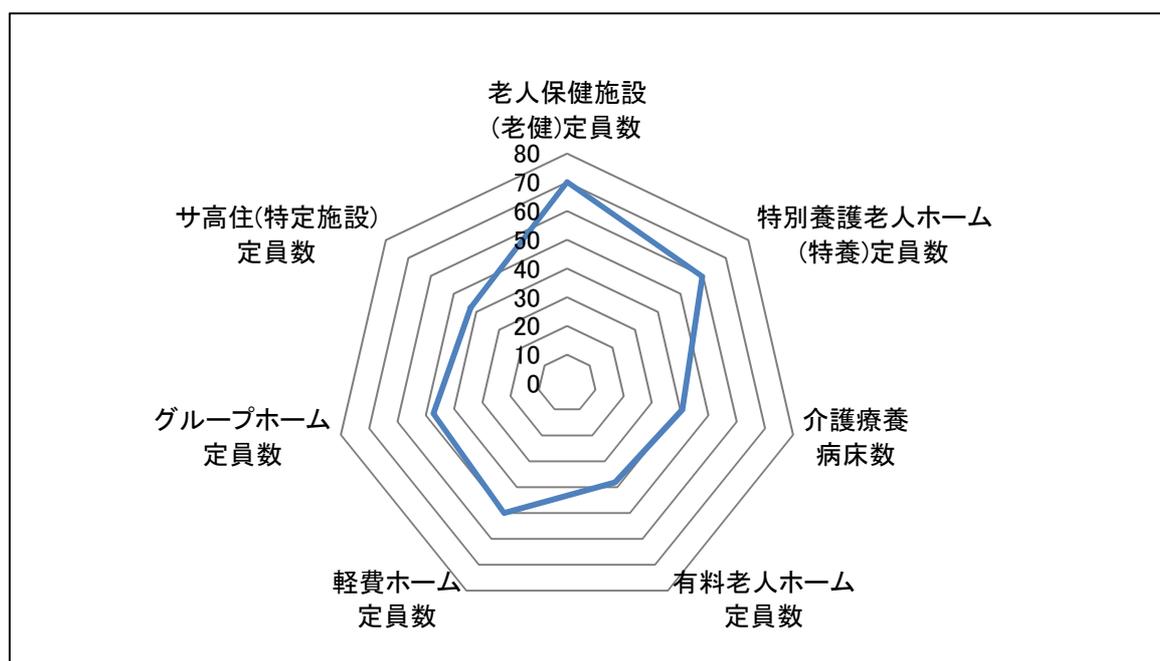
二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
県南	0	0.0%	0	43	209,785		12.9	(6.8)
					156	6.0%	7.5	42

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

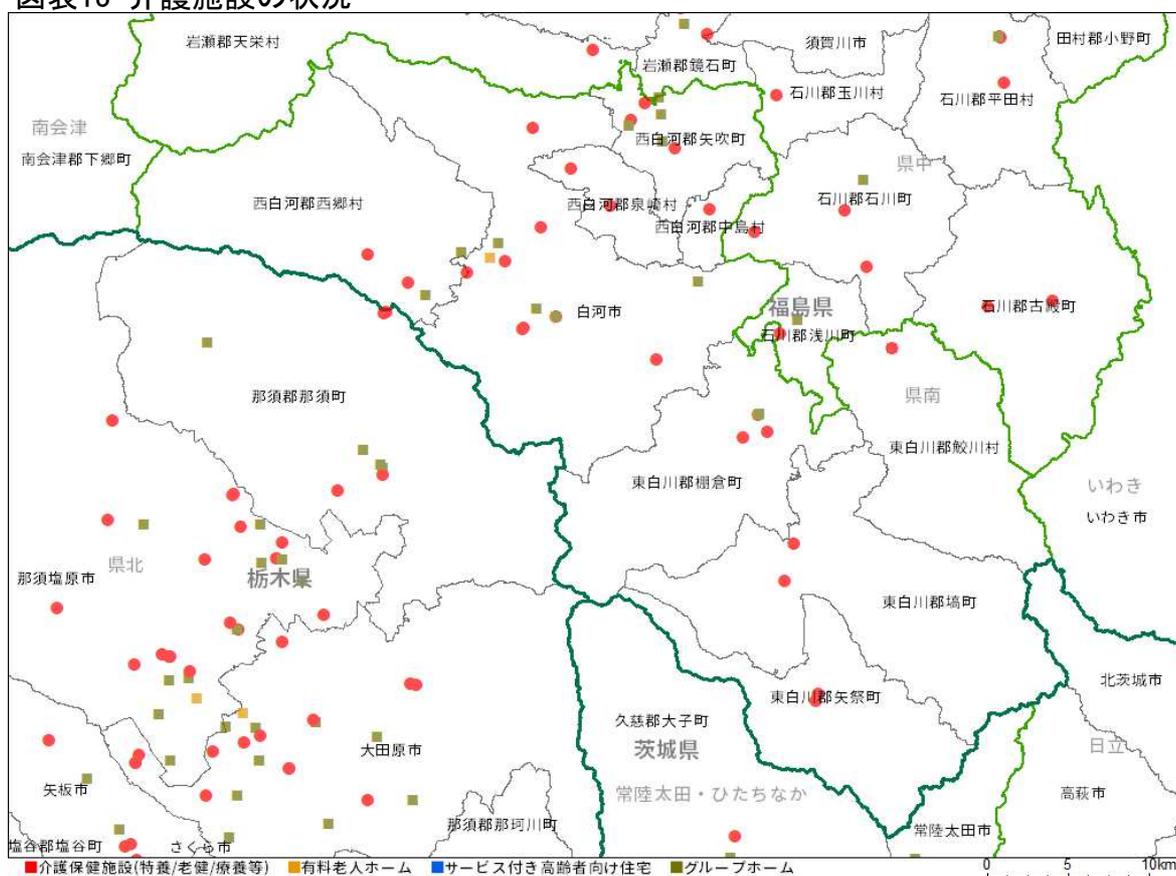
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
県南	1,801	7.9%	86	57	155	7.6%	7.4	50

県南

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



県南

■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院はなし(偏差値38)である。在宅療養支援診療所数は偏差値39と少ない。

人口当たり回復期病床は偏差値43と少ない。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値55とやや多い。

図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
県南	0	0.0%	0	38	8	4.9%	0.4	39

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
県南	42	4.4%	29.2	43	129	14.3%	89.5	55

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



県南

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値44と少なく、訪問看護が偏差値39と少なく、通所介護が偏差値44と少ない。通所リハが偏差値51と全国平均レベル、訪問入浴が偏差値72と非常に多く、短期入所が偏差値55とやや多く、居宅介護支援が偏差値53とやや多い。訪問介護利用者数は偏差値38と少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値43と全国平均レベルを下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値34と全国平均レベルを大きく下回る。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
県南	34	6.8%	1.6	44	9	6.2%	0.4	39	45	6.6%	2.2	44

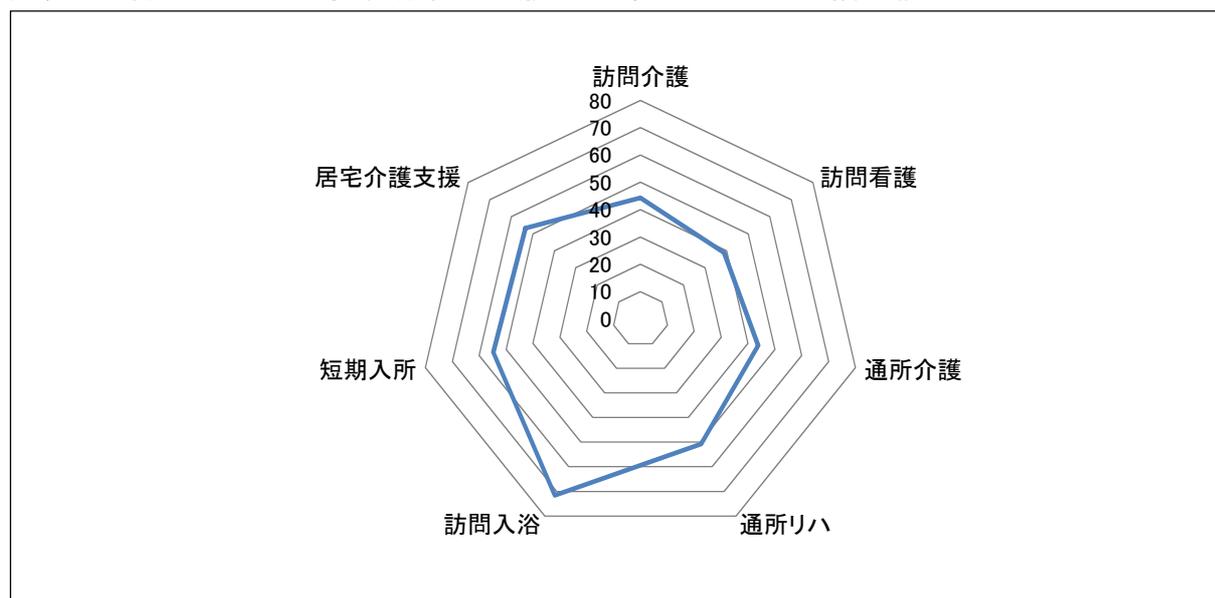
二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
県南	10	7.0%	0.5	51	7	13.0%	0.3	72	16	8.3%	0.8	55

二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
県南	56	8.2%	2.7	53

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	介護職員数 (在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	看護師数 (訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
県南	899	5.0%	43.0	38	199	6.0%	9.5	43	31	4.8%	1.5	34

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



会津

■ 人口動態と要介護者の現状

会津は、人口250,605人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は80,394人、高齢化率(65歳以上人口割合)は32%と高い。

要介護数(認定者)は12,493人、要介護認定率は16%と高い。うち要介護3以上は6,464人、要介護者数に占める割合は52%と高い。

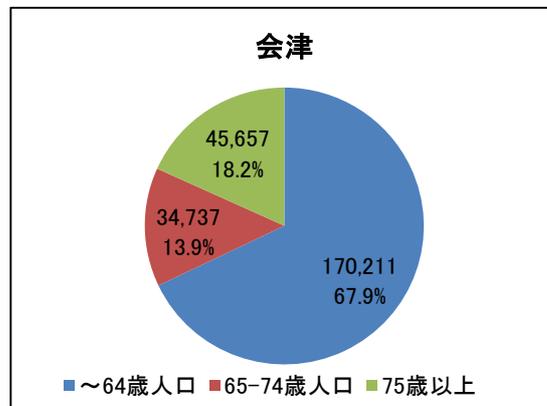
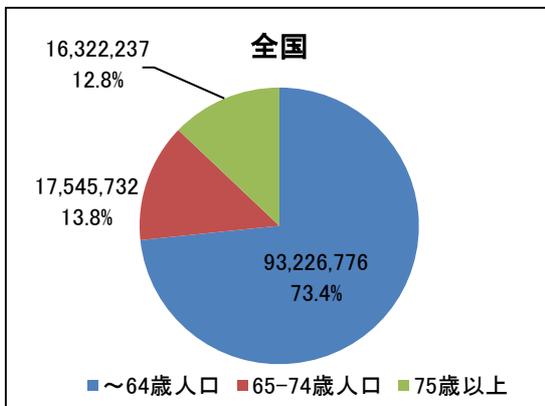
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
会津	250,605	80,394	45,657	32%	61	32,853	31%	34%

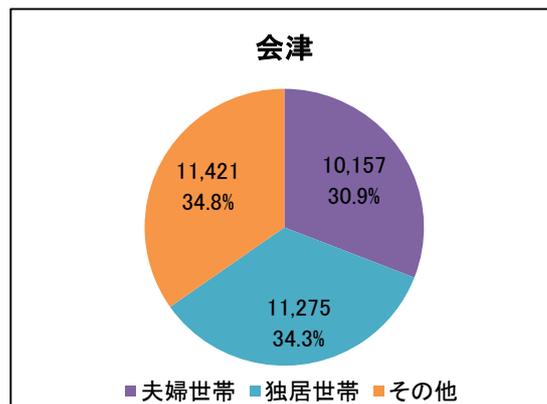
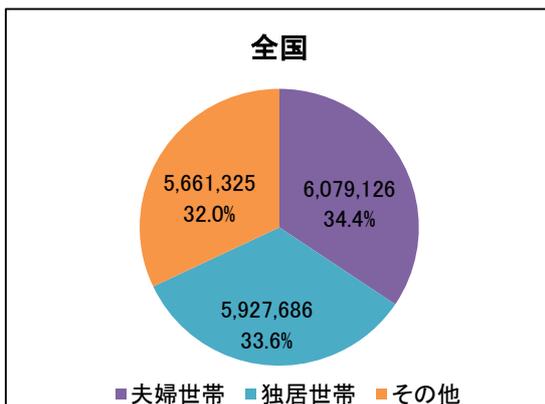
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
会津	12,493	16%	62	6,464	52%	61

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



会津

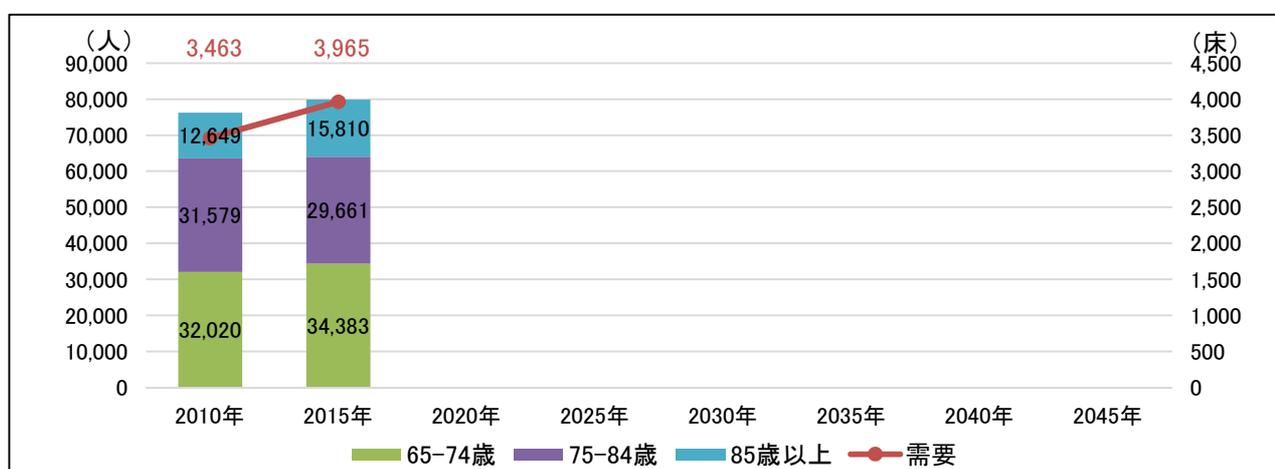
■ 医療・介護の需要(人口動態)

国立社会保障・人口問題研究所 市区町村別将来推計人口 平成30年3月推計では、福島県においては東日本大震災に伴う福島第一原子力発電所の事故の影響が甚大で、市町村別の人口の動向および今後の推移を見通すことが依然としてきわめて困難な状況にある、として全県での推計のみが公表された。

市区町村別将来人口推計は現在取得できないため、図表5には、2010年と2015年の推移のみ示した。会津の75歳以上人口は、2010年が44,228(31,579+12,649)人で、2015年に45,471人に増加した。

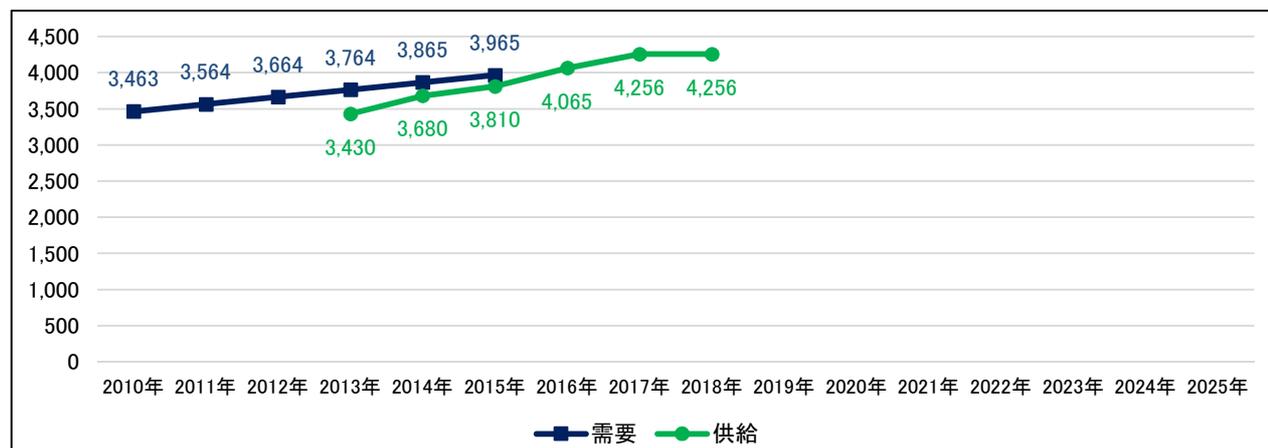
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、会津の施設需要は2010年に3,463人で、2015年に3,965人に増加した。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、会津の高齢者施設に関する2010年から2015年までの需要(必要ベッド数)と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要3,865人、供給3,680人と「供給<需要(-5%)」である。2015年は需要3,965人、供給3,810人と「供給<需要(-4%)」である。2018年は供給が4,256人と、2014年比16%増加した。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



会津

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、3,948人(75歳以上1,000人当たりの偏差値47)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が3,106床(偏差値55)、高齢者住宅等が842床(偏差値41)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設61、特別養護老人ホーム52、介護療養型医療施設47、有料老人ホーム45、軽費ホームなし(偏差値43)、グループホーム44、サ高住(特定施設)48である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値52と全国平均レベル、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値55と全国平均レベルをやや上回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
会津	3,948	16.3%	86	47	3,106	17.1%	68	55	842	13.8%	18	41

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
会津	1,309	18.2%	29	61	1,689	16.1%	37	52	108	21.1%	2.4	47

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
会津	396	17.3%	8.7	45	0	0.0%	0	43	403	12.5%	8.8	44

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

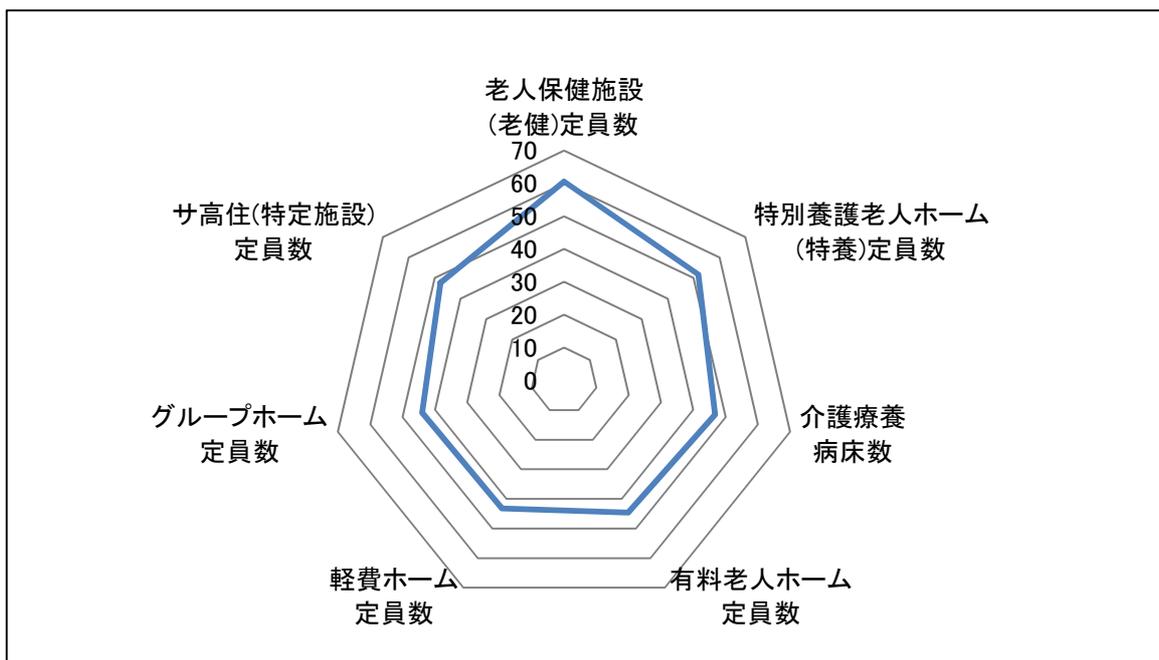
二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
会津	43	12.0%	0.9	48	209,785		12.9	(6.8)
					181	6.9%	4.0	37

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

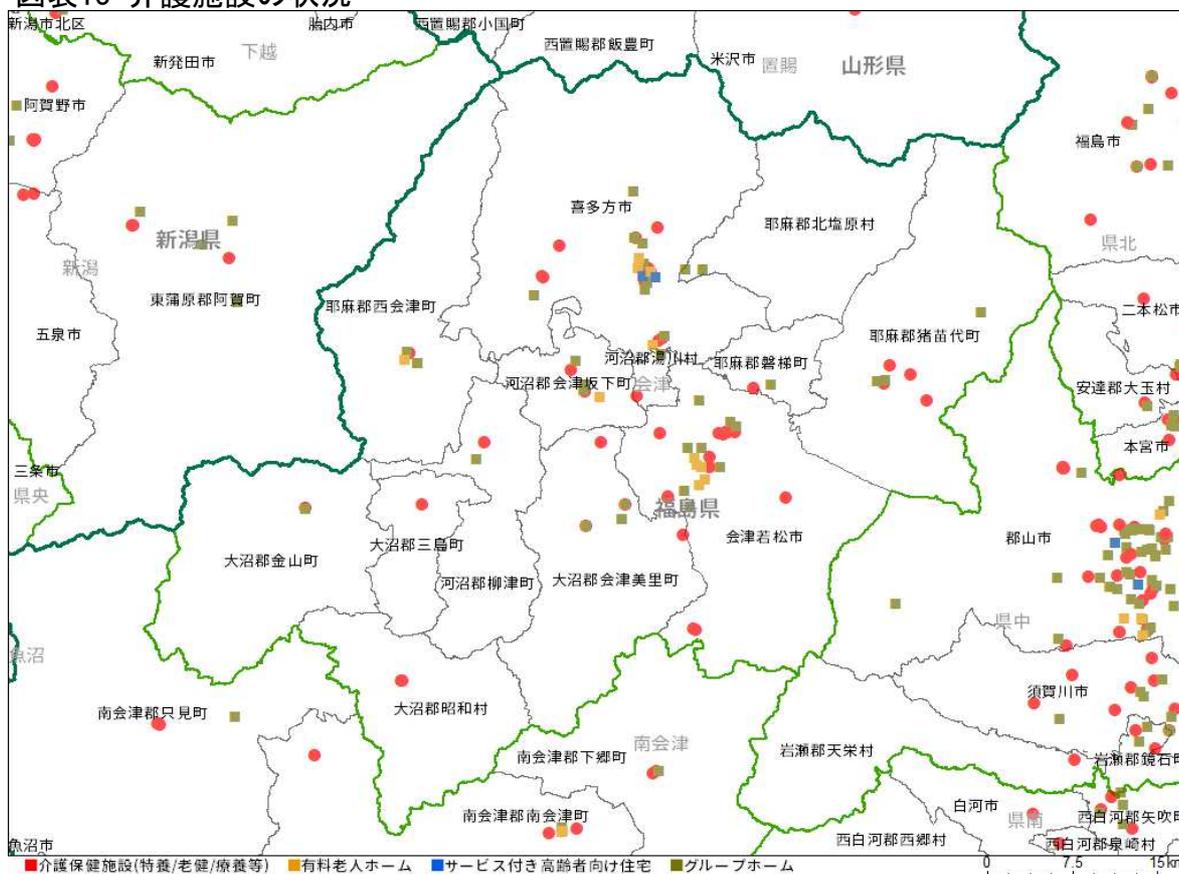
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
会津	3,678	16.2%	81	52	380	18.6%	8.3	55

会津

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



会津

■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院はなし(偏差値38)である。在宅療養支援診療所数は偏差値37と少ない。

人口当たり回復期病床は偏差値46とやや少ない。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値49と全国平均レベルである。

図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
会津	0	0.0%	0	38	13	8.0%	0.3	37

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
会津	108	11.4%	43.1	46	131	14.5%	52.3	49

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



会津

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値42と少なく、訪問看護が偏差値34と非常に少なく、通所介護が偏差値45とやや少ない。通所リハが偏差値47とやや少なく、訪問入浴が偏差値58と多く、短期入所が偏差値53とやや多く、居宅介護支援が偏差値37と少ない。訪問介護利用者数は偏差値40と少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値42と全国平均レベルを下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値32と全国平均レベルを大きく下回る。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
会津	66	13.3%	1.4	42	15	10.3%	0.3	34	104	15.3%	2.3	45

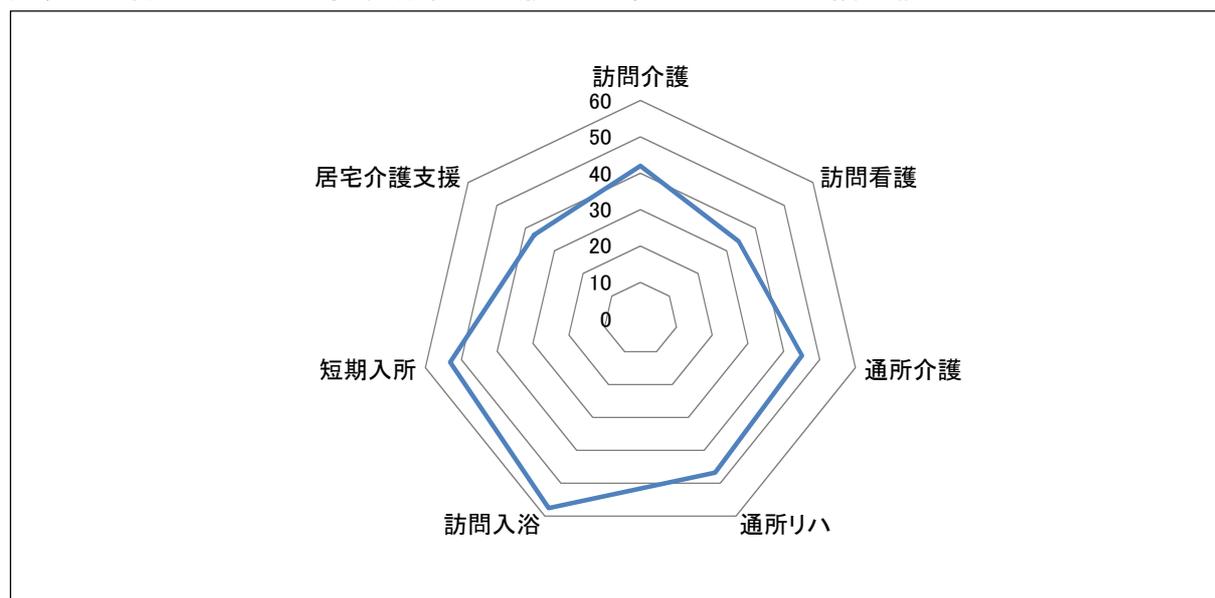
二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
会津	18	12.6%	0.4	47	9	16.7%	0.2	58	33	17.2%	0.7	53

二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
会津	80	11.7%	1.8	37

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
会津	2,255	12.6%	49.4	40	414	12.4%	9.1	42	58	9.1%	1.3	32

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



南会津

■ 人口動態と要介護者の現状

南会津は、人口27,149人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は10,692人、高齢化率(65歳以上人口割合)は39%と非常に高い。

要介護数(認定者)は1,584人、要介護認定率は15%と高い。うち要介護3以上は830人、要介護者数に占める割合は52%と高い。

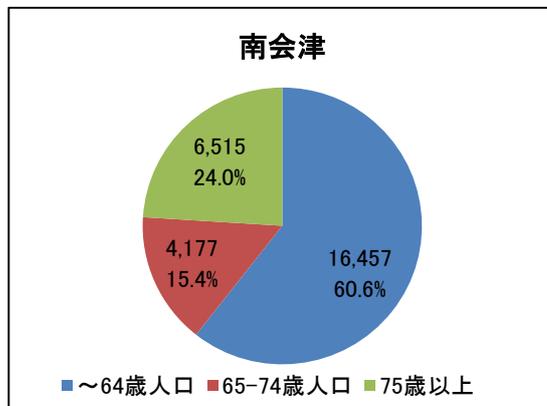
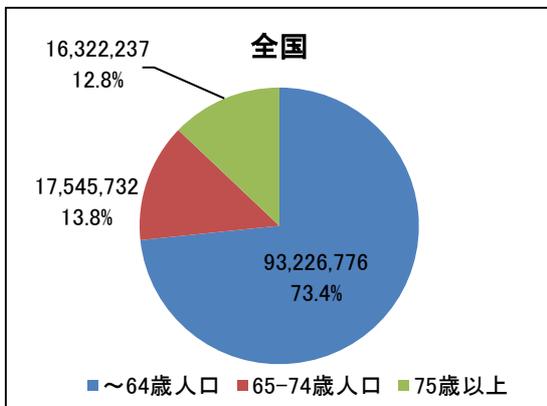
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
南会津	27,149	10,692	6,515	39%	75	4,590	34%	35%

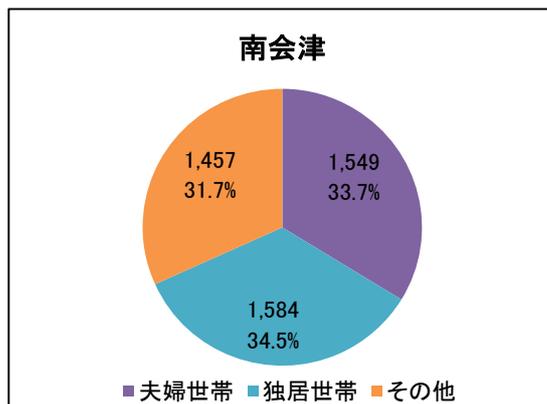
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
南会津	1,584	15%	58	830	52%	62

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



南会津

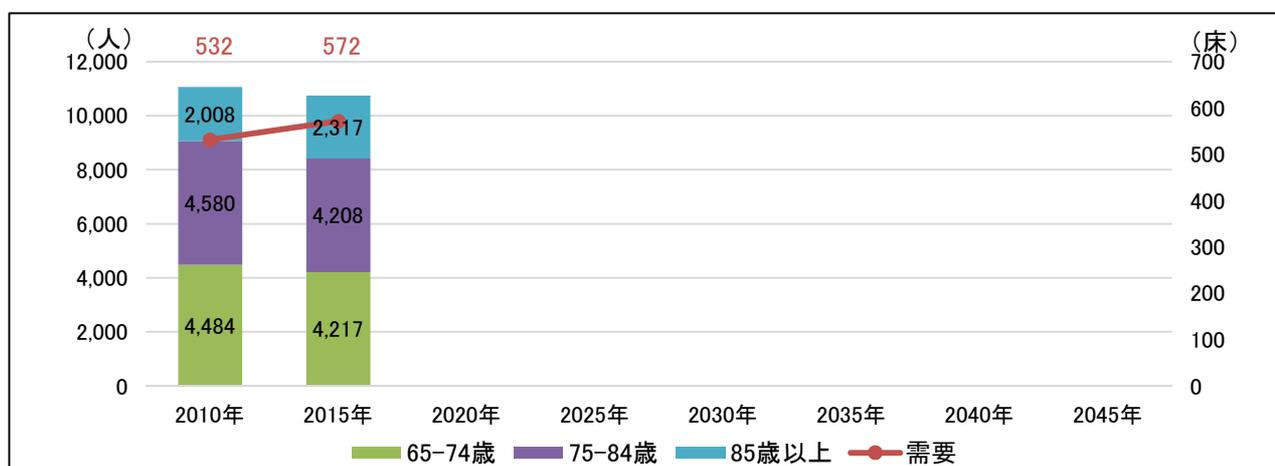
■ 医療・介護の需要(人口動態)

国立社会保障・人口問題研究所 市区町村別将来推計人口 平成30年3月推計では、福島県においては東日本大震災に伴う福島第一原子力発電所の事故の影響が甚大で、市区町村別の人口の動向および今後の推移を見通すことが依然としてきわめて困難な状況にある、として全県での推計のみが公表された。

市区町村別将来人口推計は現在取得できないため、図表5には、2010年と2015年の推移のみ示した。南会津の75歳以上人口は、2010年が6,588(4,580+2,008)人で、2015年に6,525人に減少した。

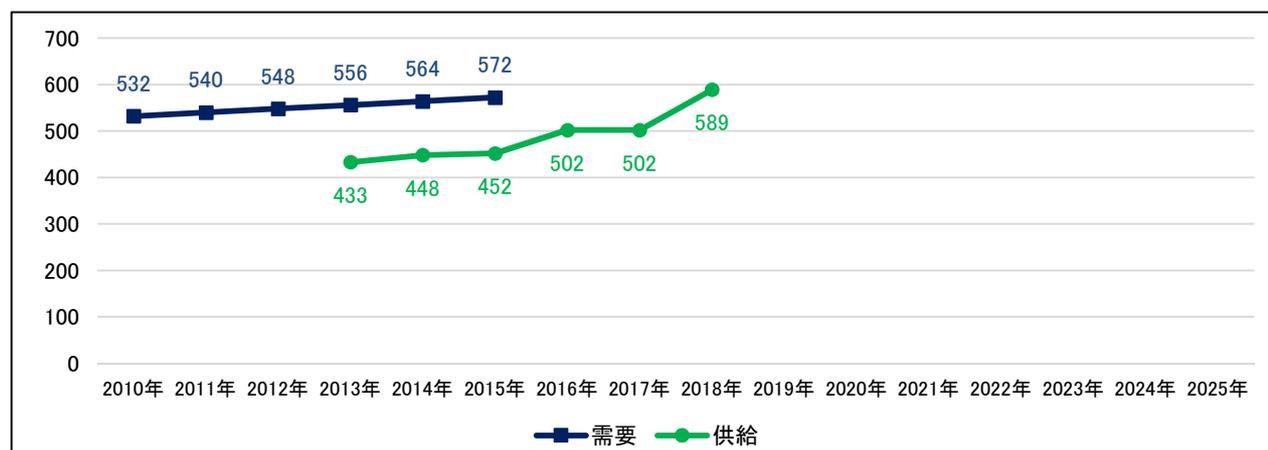
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、南会津の施設需要は2010年に532人で、2015年に572人に増加した。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、南会津の高齢者施設に関する2010年から2015年までの需要(必要ベッド数)と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要564人、供給448人と「供給<需要(-21%)」である。2015年は需要572人、供給452人と「供給<需要(-21%)」である。2018年は供給が589人と、2014年比31%増加した。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



南会津

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、582人(75歳以上1,000人当たりの偏差値49)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が510床(偏差値64)、高齢者住宅等が72床(偏差値35)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設46、特別養護老人ホーム73、介護療養型医療施設なし(偏差値41)、有料老人ホーム39、軽費ホームなし(偏差値43)、グループホーム43、サ高住(特定施設)なし(偏差値43)である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値42と全国平均レベルを下回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値46と全国平均レベルをやや下回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
南会津	582	2.4%	89	49	510	2.8%	78	64	72	1.2%	11	35

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
南会津	130	1.8%	20	46	380	3.6%	58	73	0	0.0%	0	41

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
南会津	18	0.8%	2.8	39	0	0.0%	0	43	54	1.7%	8.3	43

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

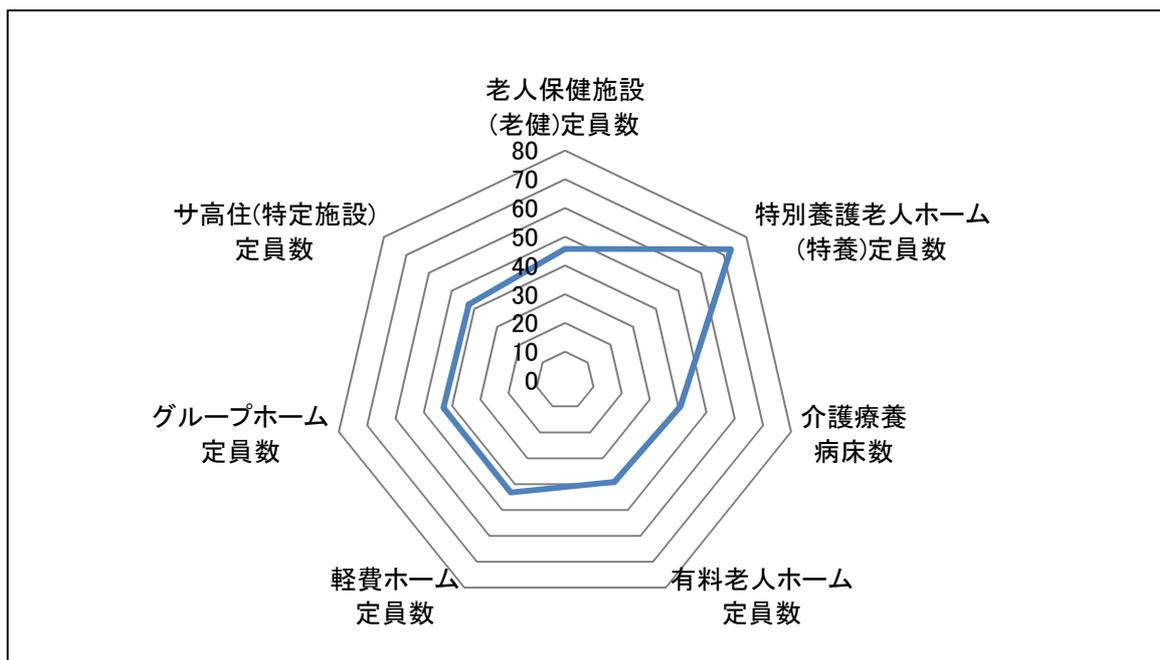
二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
南会津	0	0.0%	0	43	209,785		12.9	(6.8)
					0	0.0%	0	31

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

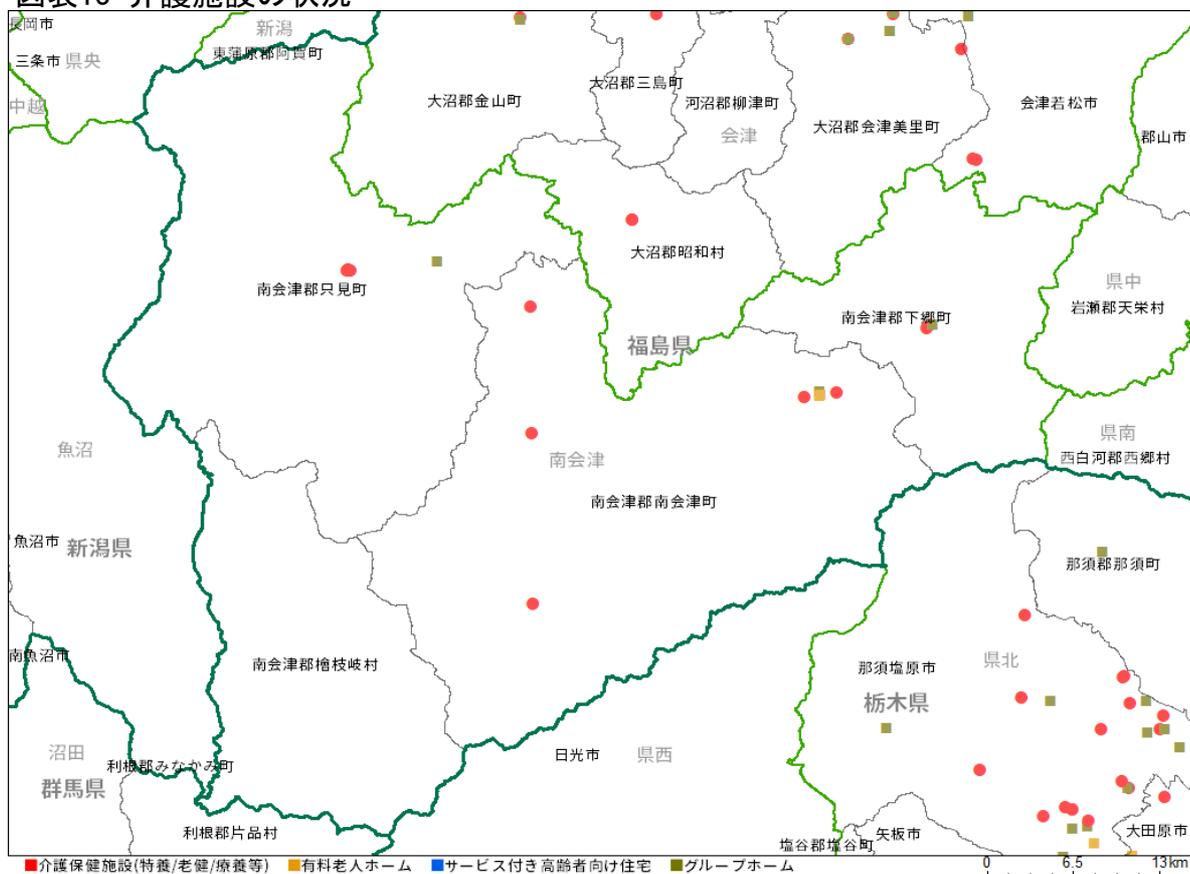
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
南会津	454	2.0%	70	42	43	2.1%	6.6	46

南会津

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



南会津

■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院はなし(偏差値38)である。在宅療養支援診療所数は偏差値37と少ない。

人口当たり回復期病床は偏差値360である。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値400である。

図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
南会津	0	0.0%	0	38	2	1.2%	0.3	37

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
南会津	0	0.0%	0	36	0	0.0%	0	40

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



南会津

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値35と少なく、訪問看護が偏差値40と少なく、通所介護が偏差値44と少ない。通所リハが偏差値50と全国平均レベル、訪問入浴が偏差値69と非常に多く、短期入所が偏差値67と非常に多く、居宅介護支援が偏差値44と少ない。訪問介護利用者数は偏差値32と非常に少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値37と全国平均レベルを下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値29と全国平均レベルを大きく下回る。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
南会津	6	1.2%	0.9	35	3	2.1%	0.5	40	14	2.1%	2.1	44

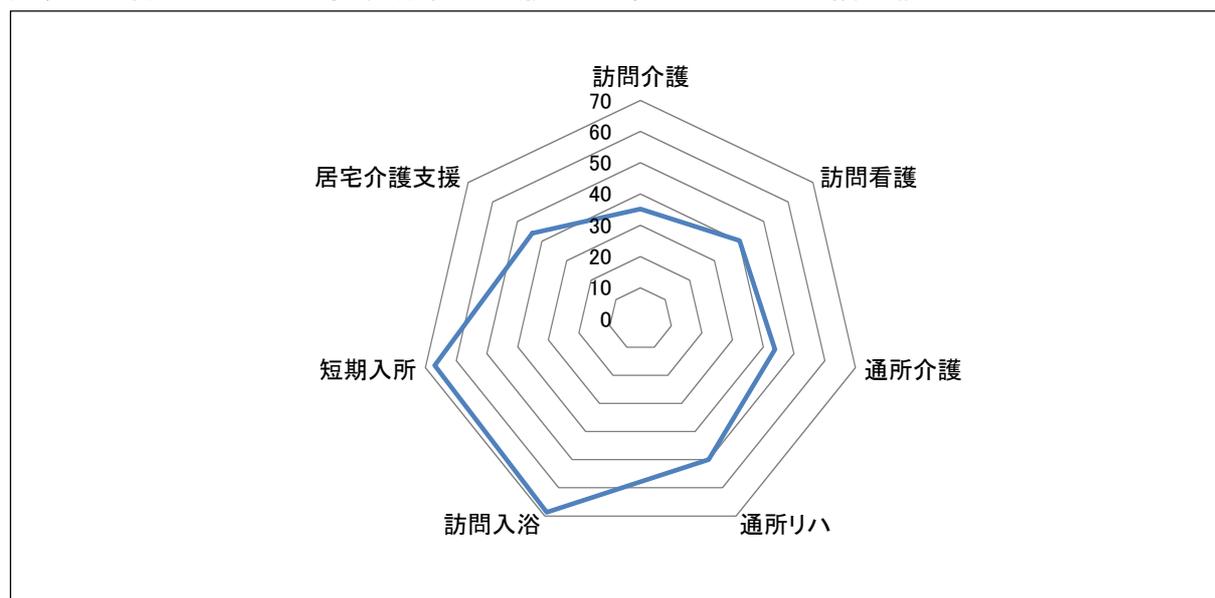
二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
南会津	3	2.1%	0.5	50	2	3.7%	0.3	69	7	3.6%	1.1	67

二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
南会津	14	2.0%	2.1	44

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
南会津	175	1.0%	26.9	32	43	1.3%	6.5	37	6	0.9%	0.9	29

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



相双

■ 人口動態と要介護者の現状

相双は、人口111,945人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は34,258人、高齢化率(65歳以上人口割合)は31%と高い。

要介護数(認定者)は8,179人、要介護認定率は24%と非常に高い。うち要介護3以上は4,286人、要介護者数に占める割合は52%と高い。

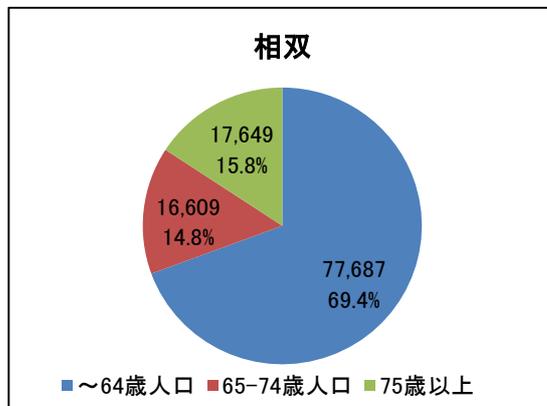
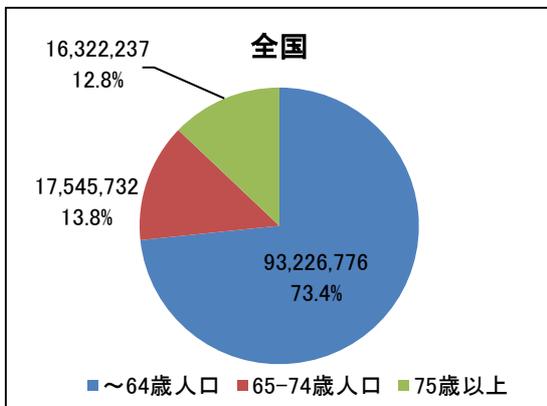
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
相双	111,945	34,258	17,649	31%	58	14,490	35%	32%

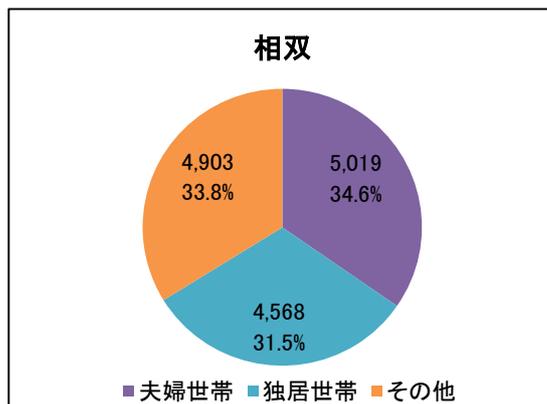
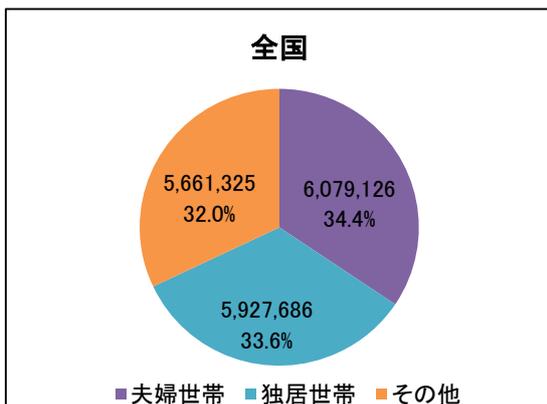
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
相双	8,179	24%	108	4,286	52%	63

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



相双

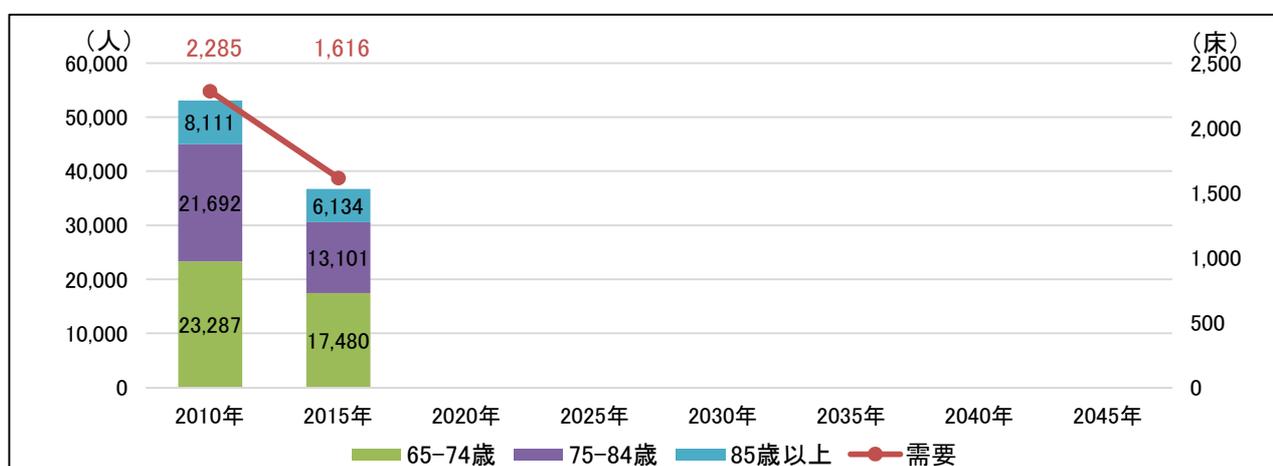
■ 医療・介護の需要(人口動態)

国立社会保障・人口問題研究所 市区町村別将来推計人口 平成30年3月推計では、福島県においては東日本大震災に伴う福島第一原子力発電所の事故の影響が甚大で、市町村別の人口の動向および今後の推移を見通すことが依然としてきわめて困難な状況にある、として全県での推計のみが公表された。

市区町村別将来人口推計は現在取得できないため、図表5には、2010年と2015年の推移のみ示した。相双の75歳以上人口は、2010年が29,803(21,692+8,111)人で、2015年に19,235人に減少した。

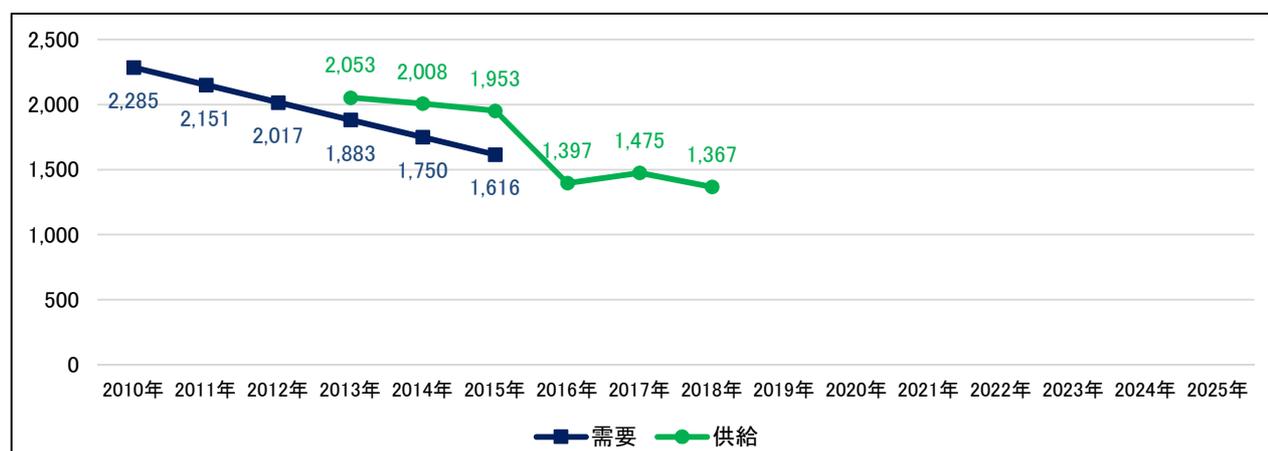
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、相双の施設需要は2010年に2,285人で、2015年に1,616人に減少した。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、相双の高齢者施設に関する2010年から2015年までの需要(必要ベッド数)と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要1,750人、供給2,008人と「供給>需要(+15%)」である。2015年は需要1,616人、供給1,953人と「供給>需要(+21%)」である。2018年は供給が1,367人と、2014年比32%減少した。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



相双

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,306人(75歳以上1,000人当たりの偏差値39)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,150床(偏差値53)、高齢者住宅等が156床(偏差値33)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを大きく下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設46、特別養護老人ホーム59、介護療養型医療施設42、有料老人ホームなし(偏差値37)、軽費ホームなし(偏差値43)、グループホーム44、サ高住(特定施設)なし(偏差値43)である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値41と全国平均レベルを下回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値44と全国平均レベルを下回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
相双	1,306	5.4%	74	39	1,150	6.3%	65	53	156	2.6%	9	33

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
相双	358	5.0%	20	46	782	7.4%	44	59	10	2.0%	0.6	42

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
相双	0	0.0%	0	37	0	0.0%	0	43	156	4.8%	8.8	44

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

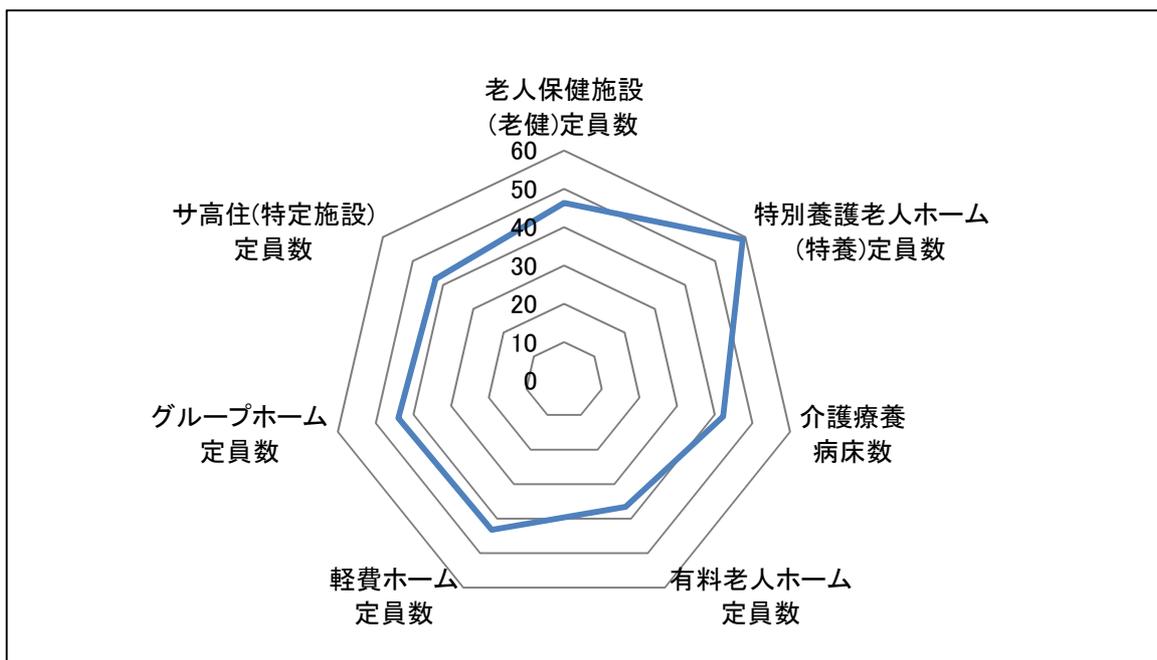
二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
相双	0	0.0%	0	43	209,785		12.9	(6.8)
					20	0.8%	1.1	33

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

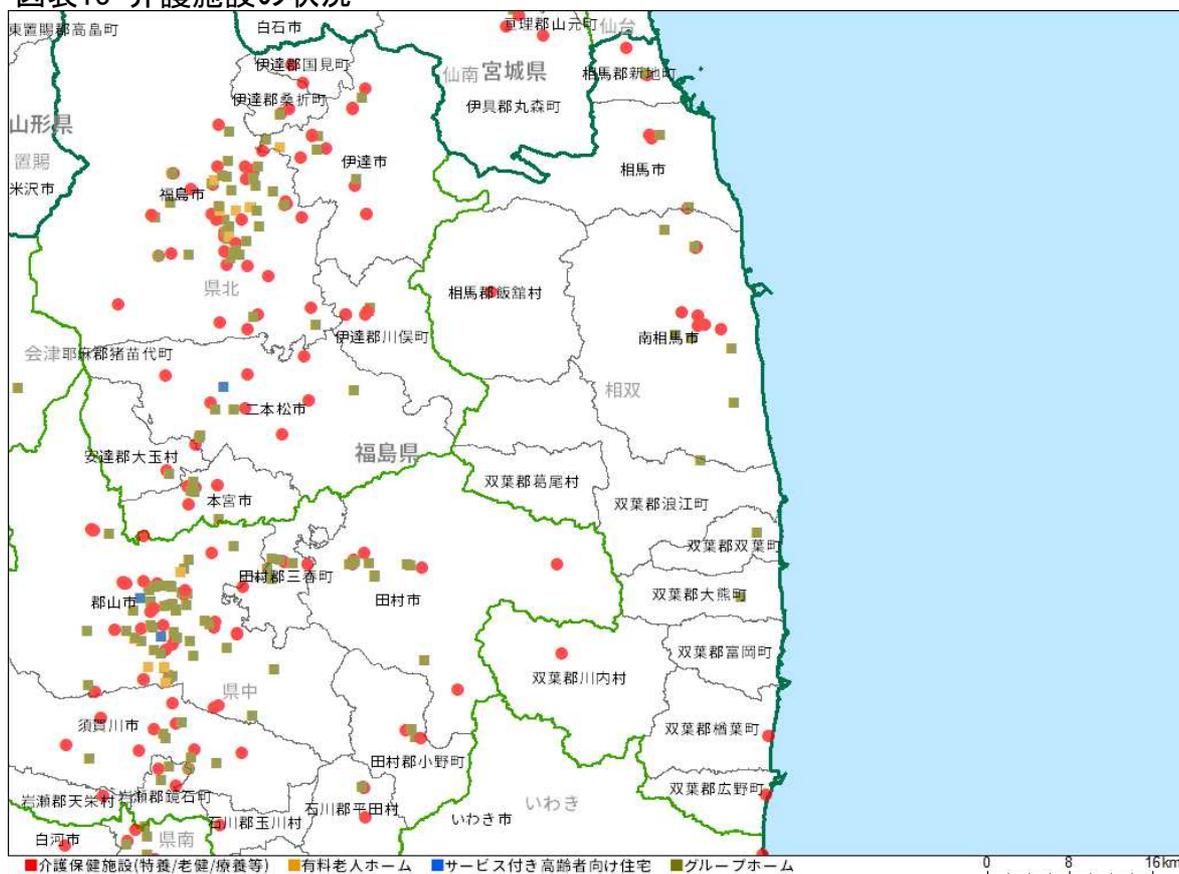
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
相双	1,212	5.3%	69	41	111	5.4%	6.3	44

相双

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



相双

■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院はなし(偏差値38)である。在宅療養支援診療所数は偏差値34と非常に少ない。

人口当たり回復期病床は偏差値360である。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値48と全国平均レベルである。

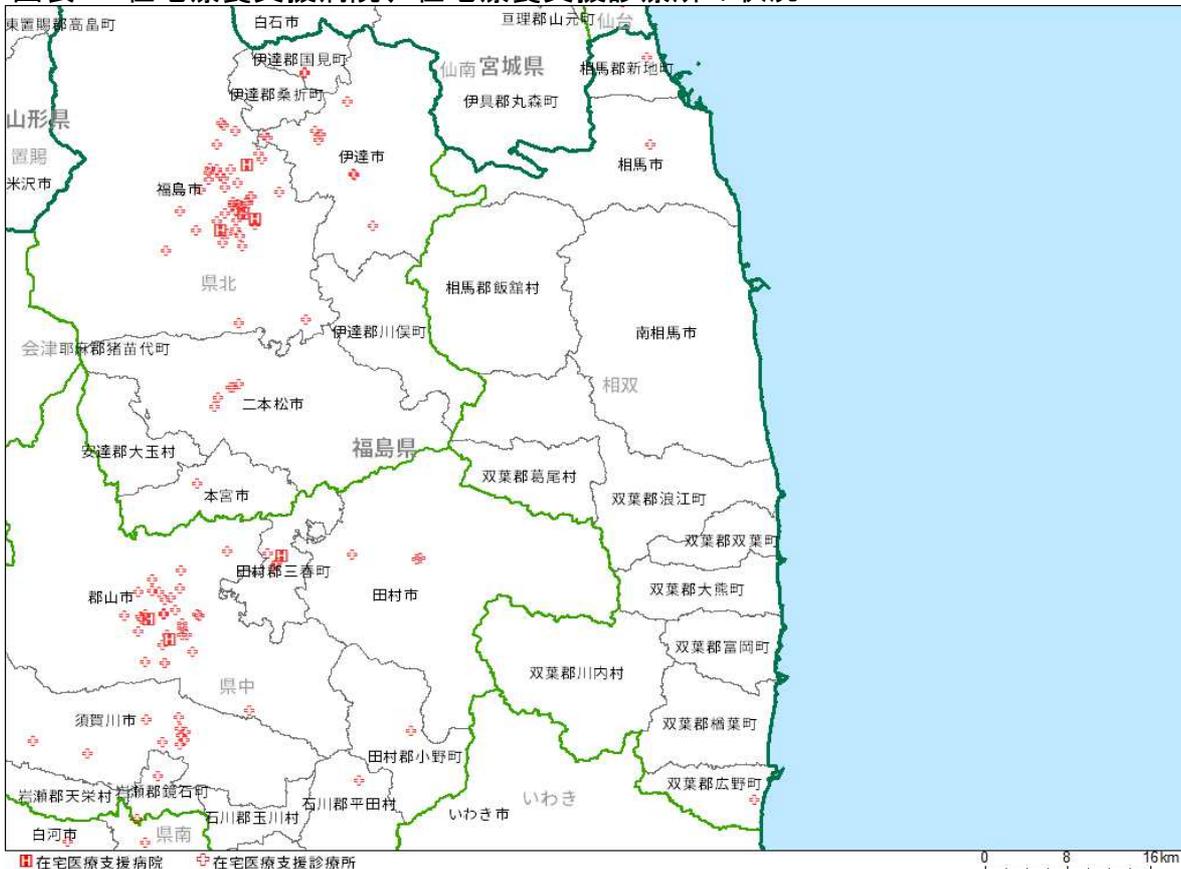
図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
相双	0	0.0%	0	38	3	1.9%	0.2	34

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
相双	0	0.0%	0	36	50	5.5%	44.7	48

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



相双

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値45とやや少なく、訪問看護が偏差値48と全国平均レベル、通所介護が偏差値43と少ない。通所リハが偏差値42と少なく、訪問入浴が偏差値66と非常に多く、短期入所が偏差値47とやや少なく、居宅介護支援が偏差値52と全国平均レベルである。訪問介護利用者数は偏差値44と少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値42と全国平均レベルを下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値42と全国平均レベルを下回る。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
相双	29	5.8%	1.6	45	11	7.5%	0.6	48	36	5.3%	2.0	43

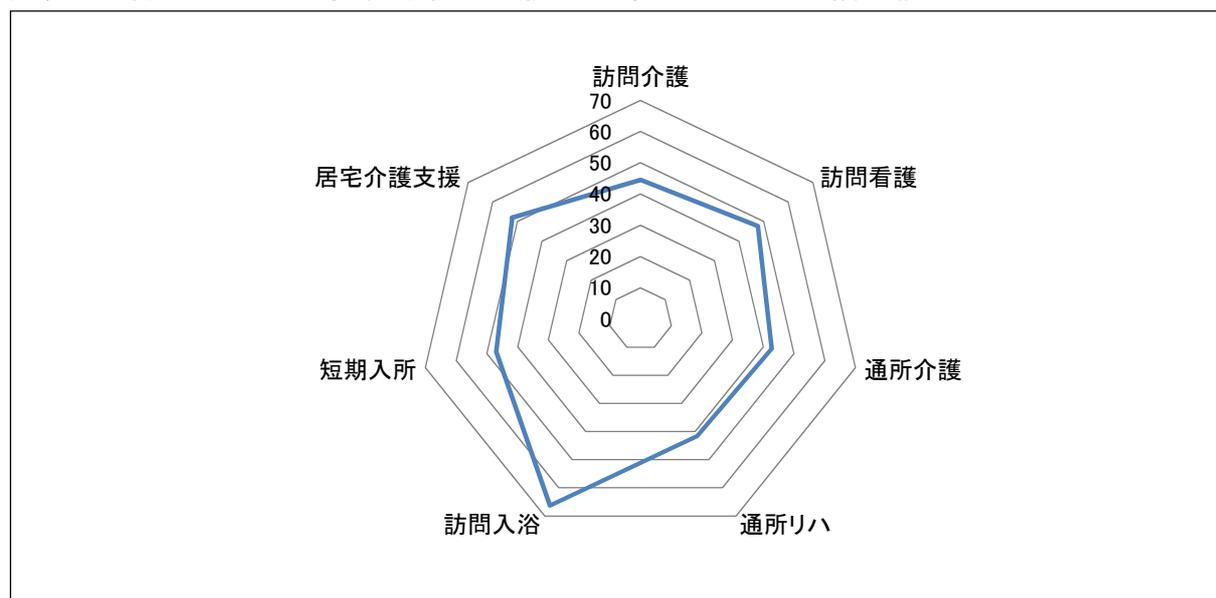
二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
相双	5	3.5%	0.3	42	5	9.3%	0.3	66	10	5.2%	0.6	47

二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
相双	46	6.7%	2.6	52

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
相双	1,022	5.7%	57.9	44	164	4.9%	9.3	42	41	6.5%	2.3	42

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



いわき

■ 人口動態と要介護者の現状

いわきは、人口350,237人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は99,791人、高齢化率(65歳以上人口割合)は28%とやや高い。

要介護数(認定者)は15,160人、要介護認定率は15%と高い。うち要介護3以上は7,595人、要介護者数に占める割合は50%と高い。

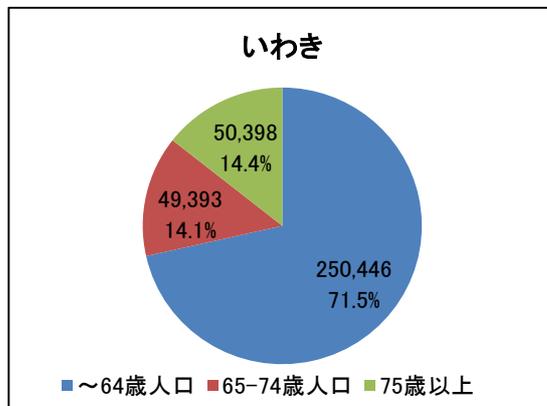
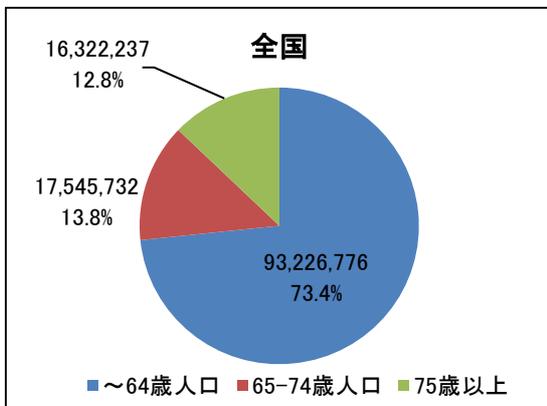
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
いわき	350,237	99,791	50,398	28%	54	48,113	33%	33%

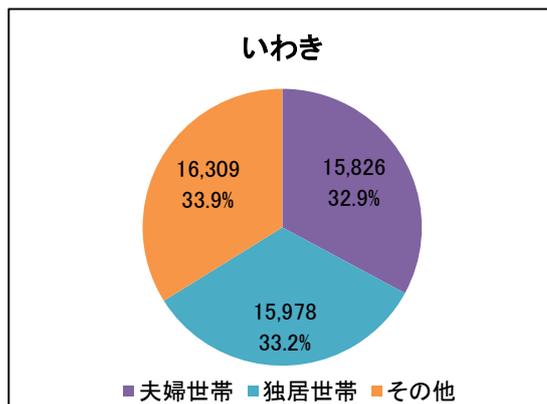
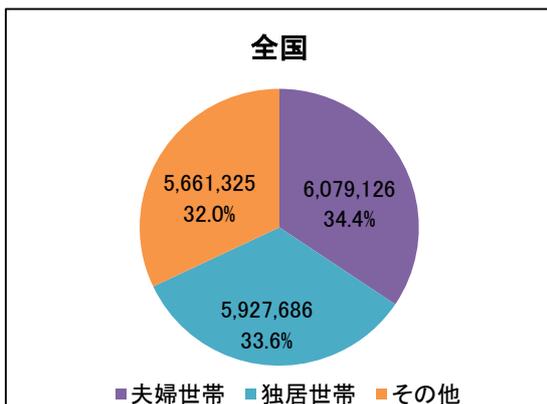
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
いわき	15,160	15%	60	7,595	50%	56

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



いわき

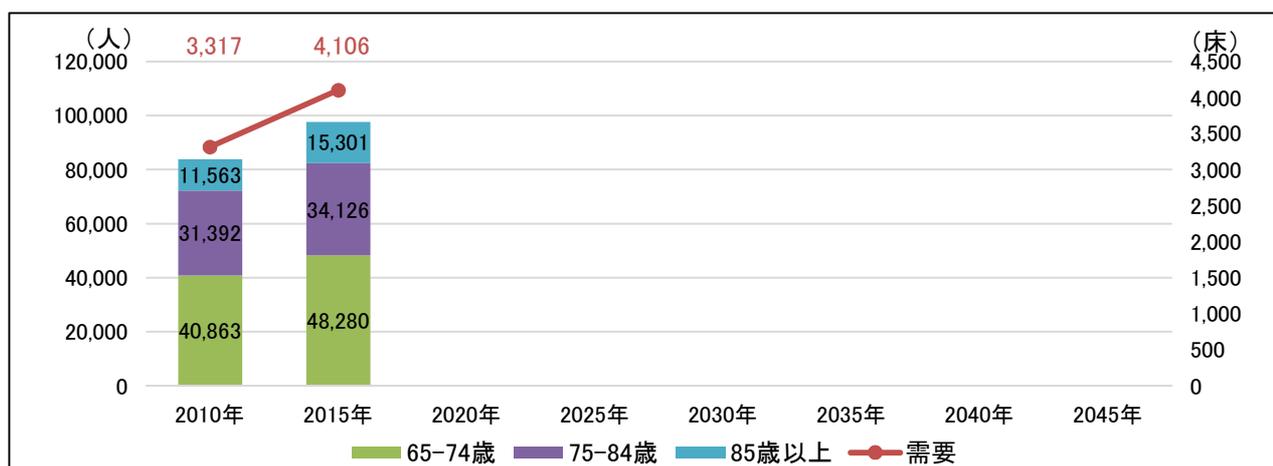
■ 医療・介護の需要(人口動態)

国立社会保障・人口問題研究所 市区町村別将来推計人口 平成30年3月推計では、福島県においては東日本大震災に伴う福島第一原子力発電所の事故の影響が甚大で、市町村別の人口の動向および今後の推移を見通すことが依然としてきわめて困難な状況にある、として全県での推計のみが公表された。

市区町村別将来人口推計は現在取得できないため、図表5には、2010年と2015年の推移のみ示した。いわきの75歳以上人口は、2010年が42,955(31,392+11,563)人で、2015年に49,427人に増加した。

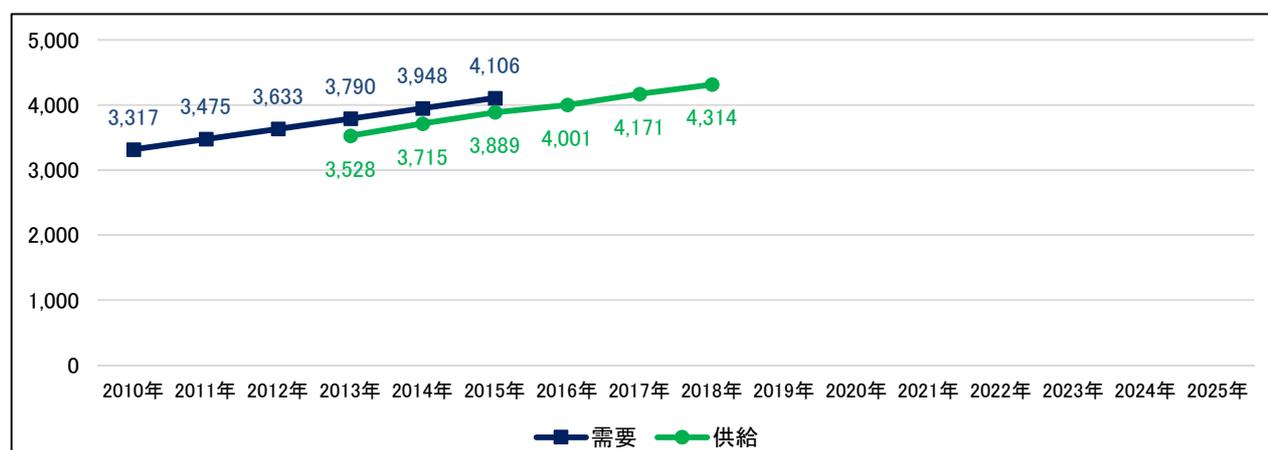
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、いわきの施設需要は2010年に3,317人で、2015年に4,106人に増加した。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、いわきの高齢者施設に関する2010年から2015年までの需要(必要ベッド数)と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要3,948人、供給3,715人と「供給<需要(-6%)」である。2015年は需要4,106人、供給3,889人と「供給<需要(-5%)」である。2018年は供給が4,314人と、2014年比16%増加した。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



いわき

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、4,301人(75歳以上1,000人当たりの偏差値46)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が2,729床(偏差値44)、高齢者住宅等が1,572床(偏差値51)である。介護保険施設は全国平均レベルを下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設50、特別養護老人ホーム43、介護療養型医療施設49、有料老人ホーム52、軽費ホーム51、グループホーム49、サ高住(特定施設)52である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値46と全国平均レベルをやや下回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値47と全国平均レベルをやや下回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
いわき	4,301	17.7%	85	46	2,729	15.0%	54	44	1,572	25.8%	31	51

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
いわき	1,139	15.9%	23	50	1,435	13.6%	28	43	155	30.3%	3.1	49

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
いわき	817	35.7%	16.2	52	80	38.1%	1.6	51	585	18.1%	11.6	49

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

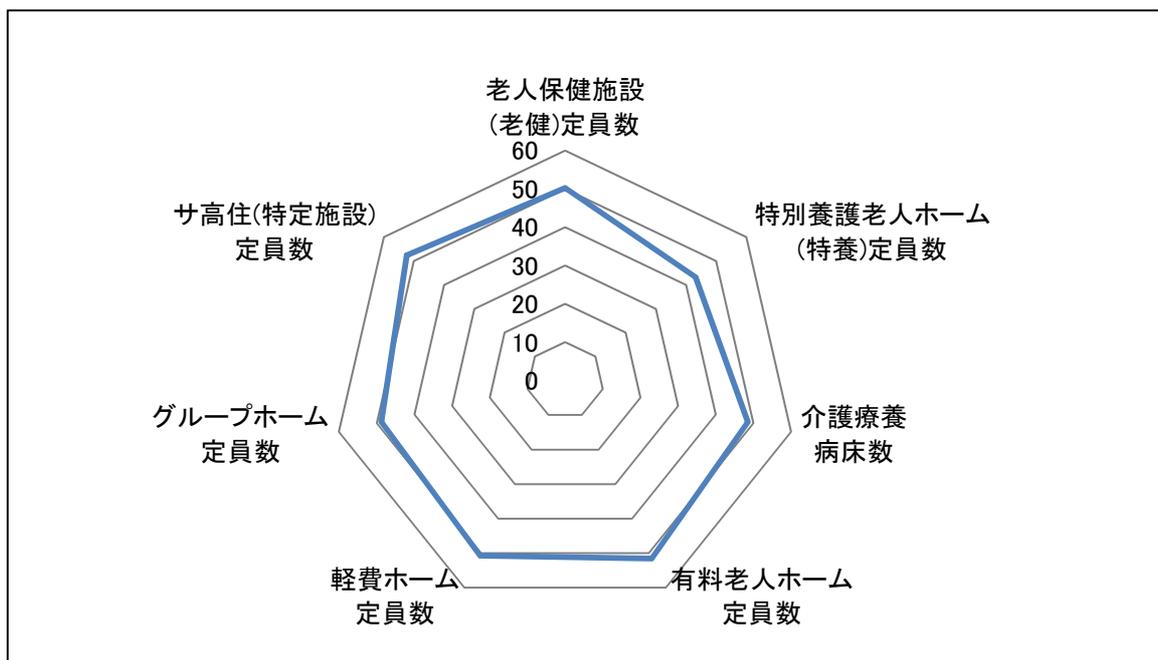
二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
いわき	90	25.2%	1.8	52	209,785		12.9	(6.8)
					336	12.9%	6.7	41

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

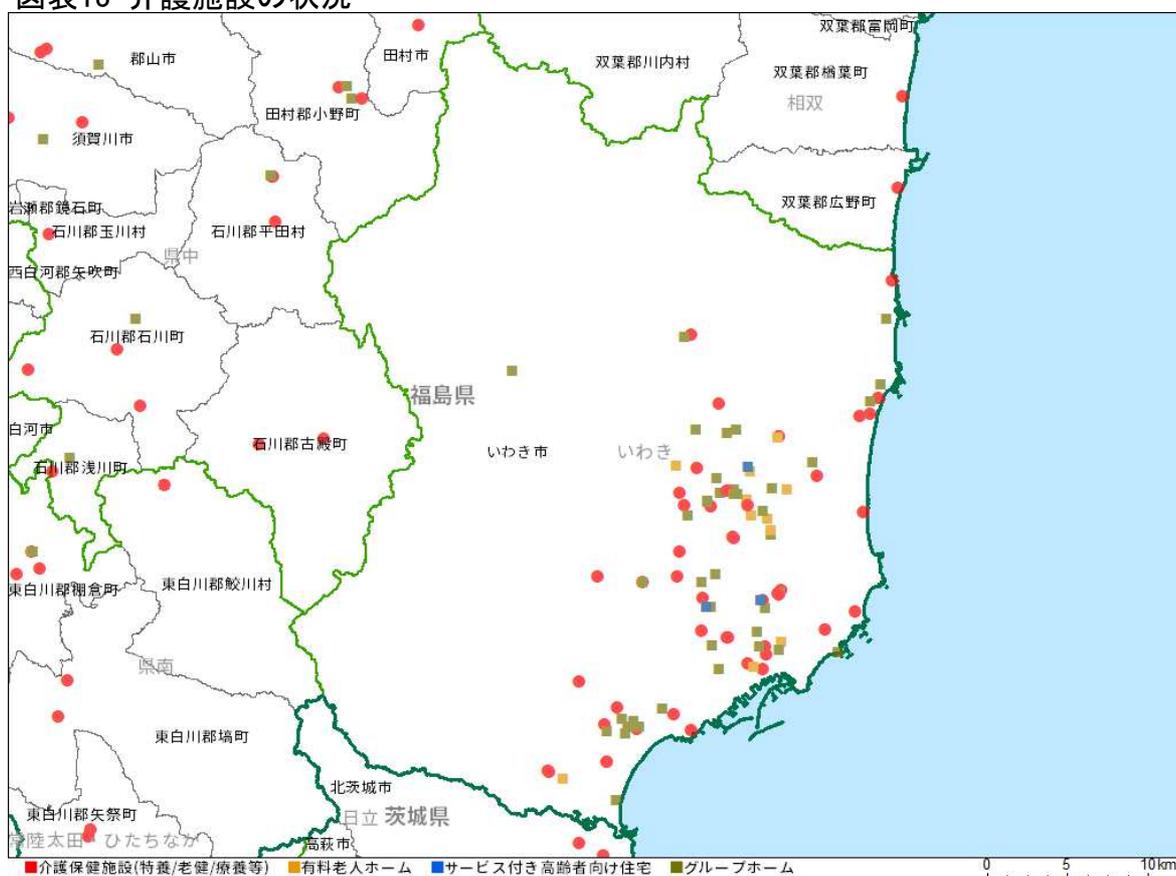
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
いわき	3,775	16.6%	75	46	342	16.8%	6.8	47

いわき

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



いわき

■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値44と少ない。在宅療養支援診療所数は偏差値40と少ない。

人口当たり回復期病床は偏差値47とやや少ない。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値49と全国平均レベルである。

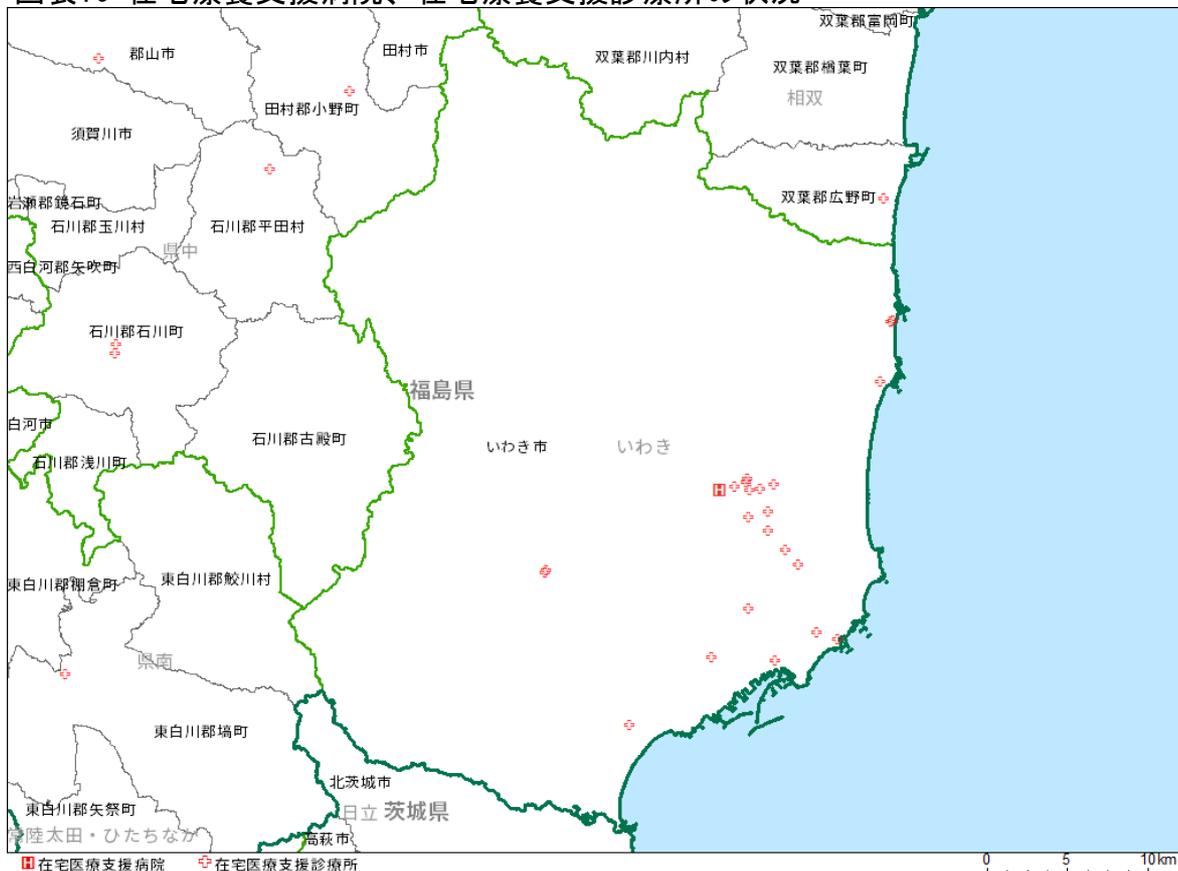
図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
いわき	2	22.2%	0.0	44	22	13.6%	0.4	40

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
いわき	166	17.5%	47.4	47	189	21.0%	54.0	49

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



いわき

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値59と多く、訪問看護が偏差値36と少なく、通所介護が偏差値56と多い。通所リハが偏差値57と多く、訪問入浴が偏差値52と全国平均レベル、短期入所が偏差値47とやや少なく、居宅介護支援が偏差値67と非常に多い。訪問介護利用者数は偏差値54とやや多い。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値57と全国平均レベルを上回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値36と全国平均レベルを下回る。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
いわき	139	27.9%	2.8	59	19	13.0%	0.4	36	168	24.7%	3.3	56
二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
いわき	31	21.7%	0.6	57	7	13.0%	0.1	52	29	15.1%	0.6	47
二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差								
全国	40,664		2.5	(0.6)								
いわき	175	25.5%	3.5	67								

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
いわき	4,314	24.2%	85.6	54	883	26.6%	17.5	57	83	13.0%	1.6	36

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）

